

# 箱

HAKONE  
2019 Autumn  
vol.51

# 根

FREE  
ご自由にお持ちください

八里三宿  
いまむかし

Mi\*smo  
【ミスモ\*はこね】



後援:内閣府 / 経済産業省 / 農林水産省 / 観光  
(公社)日本観光振興協会



## CONTENTS

# 6 特集 八里三宿 いまむかし

- 14 | 宿場町の旅人を癒したもてなしを今に伝える
- 24 | **きらめきの達人 vol.27**  
元湯 環翠楼 当主 梅村 美成<sup>よしなり</sup>さん 次期当主 梅村 哲<sup>さとし</sup>さん
- 26 | **箱根フリーパスで満喫する**  
アクティブに楽しむ秋の箱根
- 30 | 厳選名宿
- 34 | アートとの対話で豊かなひとときを
- 40 | **箱根 & 小田原 Gourmet**  
おいしい秋のごちそう尽くし
- 45 | クロスワードパズル 第51回
- 46 | information
- 48 | 箱根MAP
- 55 | 読者プレゼント

※本誌掲載の情報は2019年8月20日現在のものです。  
※記事内の料金表示に「税込」と「外税(+税)」が混在しております。料金は消費税改正などによって変更になっている場合がございますので、店舗に確認の上ご利用ください。  
※営業時間や定休日、メニューの内容、金額などは変更になる場合がございますので、店舗等にご確認の上、ご利用ください。別途、入湯税・サービス料等がかかる場合があります。  
※年末年始、お盆など臨時休業はお問い合わせください。  
※宿泊料金は別途表示のない限り、平日(休前日を除く、月～木・日曜)1泊2食付の1室2名利用の1名料金です。  
※本号で紹介した内容等は、天候やその他事由により変更や中止になる場合があります。主催者・施設・店舗等にご確認の上、お出掛けください。



きょう、ロマンスカーで。



### 予約

#### ■ 小田急電鉄ホームページ

パソコン、スマートフォンからの予約・購入 [www.odakyu.jp](http://www.odakyu.jp) (4:00～翌2:00)

#### ■ 小田急トラベル

ロマンスカーと宿泊のお得なセットプラン [www.odakyu-travel.co.jp](http://www.odakyu-travel.co.jp)

### 情報

■ 箱根に行くなら、箱根ナビ [www.hakonenavi.jp](http://www.hakonenavi.jp)



連山を見渡し  
山紫水明の  
境に遊ぶ

The guest feel 5 senses in scenery  
and find so many impression,  
This is our Ryokan concept.

0460・82・3355  
[hakoneginnyu.co.jp](http://hakoneginnyu.co.jp)



トスカーナの花野



民族衣装



ブルーポピー



孤絶の花 ブルーポピー

希代の女流画家の初期から最晩年まで「2つのブルーポピー」を初同時展覧

2月に100歳でこの世を去った堀文子の追悼展。戦後を代表する女流画家で、冒険的な仕事をしてきた希代の芸術家。自由な生き方でも注目を集め、多くの人に愛されてきた。同展では、同館史に初めて102点の全収蔵作品を一堂に展示。堀の代表的モチーフである「ブルーポピー」の連作を、2点同時に公開する初めての展覧会。「NHKきょうの料理」の表紙絵など、初期から最晩年の作品が並びます。



鳥達の楽園

令和元年 7/18(木) ~ 11/20(水)

箱根 芦ノ湖 成川美術館 Narukawa Art Museum

TEL. 0460-83-6828 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根570 開館時間：9時～17時(最終入館 16時45分) 無休 箱根登山鉄道箱根湯本駅からバス 35分 入館料：大人 1,300円、大学生・高校生 900円、小学生・中学生 600円 http://www.narukawamuseum.co.jp



美術館展望室からの眺め

# 特別追悼展 堀文子展

全展示室を使用しての大回顧展



茶室「真和亭」

縄文土器から備前、伊万里まで日本のやきものを中心に展示しています。秋は庭園内に植えられた200本以上のモミジがとても色鮮やか。11月には日光殿の前庭が特別公開されます。庭園内の茶室「真和亭」では紅葉を見ながらお抹茶(和菓子付・有料)をお楽しみください。

大正3年に開園した日本初のフランス式整型庭園。本格庭園の紅葉の美しさはため息がでるほどです。素材にこだわったサンドイッチ料理をいただける「一色堂茶廊」や自分だけの作品を作ることができる「体験工芸館クラフトハウス」、点茶体験ができる「白雲洞茶苑」へもどうぞ。



一色堂茶廊

# 和×洋

— 和洋の名園で錦繡の秋を満喫 —

日本陶磁と国登録記念物の庭園 箱根美術館 HAKONE MUSEUM OF ART

開園時間 9:30-16:30 TEL. 0460-82-2623



国登録記念物 箱根 強羅公園

開園時間 9:00-17:00 TEL. 0460-82-2825

<好評発売中> 共通入場券 1,100円 各チケット窓口で発売しております。(箱根美術館と箱根強羅公園にご入場いただけます。)



### 小田原宿

市街化の進む旧中宿町にあって、かつての城下町の趣を今に伝える「済生堂薬局小西本店」。目の前を東海道が走る。



### 三島宿

三嶋大社の大鳥居から下田街道を望む。レトロな看板建築が多くみられ、鳥居正面には「三嶋うなぎ」の看板も見える。



# 八里三宿 いまむかし

難所を越えてやつこら膝栗毛

江戸から京への東海道五十三次。小田原から箱根山を東西に越えて三島までを結ぶ「箱根八里」は、「天下の嶮」と呼ばれる峠、関所改め厳しい難所を控えていたが、旅人たちは名物を味わい、温泉につかり、土産を求めて、したたかに歩いた。「日本遺産」に認定されたこの道のりに、「変わったもの、変わらなかったもの」は何か。昔をしのび、いまを見つめて、ひたすら歩いた。

### 箱根宿

滝廉太郎の「箱根八里」に「昼猶闇き杉の並木」と謳われた、箱根旧街道杉並木。なかには幹周りが4mという巨木も。



伝統的製法にこだわる鱈吉(田代吉右衛門本店)。店の一角には囲炉裏を設け、神奈川県内の銘酒や地ビールも揃える。あぶり焼きを囲み、「人が集う場」をつつらえたそう。

「貼り場」で作られた提灯の胴に文字を入れる。先代の作と見比べては、「もっと太く、勢いのある文字を書きたい」と語る「山崎提灯店」の五代目。当店のほか市内に残る提灯店は1軒のみ。



江戸後期中堅藩士の武家屋敷地となり、末期には17軒ほどが道の両側に並んだ「西海子小路」。明治から昭和にかけては多くの文学者が居を構えた。登録有形文化財の「小田原文学館」も一角に。



八棟造りが目を引くいろいろの店構え。菓(写真)もお菓子も一子相伝の製法を守り継ぐ。「地域の発展あってこそ」との信念から、販売は店頭のみで行っている。



東海道に面する「済生堂薬局小西本店」。大正12年の関東大震災で倒壊したが、火災を免れ復元できた建物は登録有形文化財に。保険薬局として営業する現在、処方せんが出ない日曜も、来訪者のため店を開ける。

震災で壊滅的な被害を受けたものの、伝統的な造りの家が随所に残り、街かど博物館として遠来の客をもてなす店もある。その一軒が、「済生堂薬局小西本店」。小西行長の弟が初代と伝わる薬局で、創業は1633年。店内には、なりわいの歴史を語る看板や調剤道具が展示されている。中でもひととき目を引く百味筆筒は、今も現役。「欲しいとおっしゃる方があるから」と絶やさないとおっしゃる方が、小引き出し一つ一つに収められている。感じ入るのは薬を買う予定のない観光客を快く迎え入れ、自家製の黒豆茶を振る舞い、写真撮影に応じ、説明を惜しまぬ姿だ。通りの向こう、「菓とお菓子の老舗いろいろ」も、五代目以降受け継ぐ家訓によって八棟造りの店構えを守って再建した。

浜のほど近くには、いくつもの老舗が並ぶ一角がある。削り節一筋の店や旧網問屋を利用したお休み処……。ここには昭和40年頃までは魚市場があったと聞く。蒲鉾屋が景気にわき、近隣の魚屋から市場へ行く道を「かまぼこ通り」と呼ぶようになった。だが、その後の食生活の変化

により、蒲鉾の消費量は減少、通りも活気を失う。「蒲鉾は小田原が誇る地場産品。次世代に残す責任がある」と一念発起したのは、1781年創業「鱈吉」の八代目。にぎわいを取り戻すべく周囲を巻き込んだ数々の企画を立ち上げた。豪快なのは、1万人が訪れるという小田原宿場祭り。通りに三百畳の畳を敷いて蒲鉾や地酒を楽しむという。

小田原は、東海道九つめの宿場町。江戸の旅人たちはここで足を休め、身支度を整え、天下の嶮(けん)、箱根の峠越えに向かった。いま旅人を迎えるのは、駅舎に掲げられた小田原提灯。「山崎提灯店」が手がけた大作だ。たたむと蓋に胴が収まり、懐に入れられる小田原提灯は、江戸時代、箱根越えの旅人の携帯用に考案され、当地の名産となったという。

## 小田原宿 東海道屈指の宿場町 今に継ぐなりわいとともてなし



小田原 江嶋の創業は、寛文元年(1661年)。「小田原街かど博物館」の認定を受けた店内には、江戸時代の台帳や、店舗建築時(昭和3年)に各業者に配布した皮製の法被などが展示されている。

震災に耐えて残った蔵を博物館として公開し、調剤に使っていた古い道具などを展示。飛び込みで訪ねてもすぐに扉を開け、案内してくれた。

少し離れた栄町の「小田原 江嶋」は、初代が関所役人という歴史をもつ紙と茶の老舗。建物はやはり震災に遭ったものの、3千円で家を買えた時代に2万円を投じて再建。今ではその佇まいと茶の香りに惹かれて訪れる外国人観光客も年々増えているという。「縁を大切にするのが小田原流」と語る十七代目は、来店者に茶をふるまい、和の美の世界で楽しませる。さすが東海道屈指の宿場町。郷土の産業文化を絶やさぬ努力が町を支え、それをなりわいとする老舗はモノの売り買いを越え、訪れた旅人を迎え入れてくれる。

**いまに継ぐなりわい** **いろいろ**

菓のいろいろ「透頂香(とうちんこう)」は650年前、室町時代に中国から渡来した外郎家の家伝菓。医薬に通じた外郎家は足利義満から京に招かれ、医薬、文化、外交に活躍した。栄養剤として輸入していた黒砂糖を使ったお菓子のいろいろは、日本の風土が合わず体調を崩した国賓のもてなしとして考案したもの。五代目になり、北条早雲に招かれて小田原へ。携帯に優れた丸菓は旅の備えに求められ、お菓子も広く知られるように。地域発展とともに歴史を刻み続けている。

# 厳しい峠を越えて 昼なお暗き並木を抜ける

小田原を発ち三枚橋で左に分かれ、奥湯本を過ぎると、畑宿の集落に到着する。そこは、旅人が宿場間で一休みするため設けられた「間の宿」。かつてあった茶屋は姿を消したが、旅程の目安として築かれた一里塚は残り、頂に植えられたモミとケヤキの標識樹が、往時の姿を今に伝えている。

箱根は木の種類が多く、畑宿は古くから木工が盛んであった。そこで作られるようになったのが、箱根寄木細工だ。天然木を組み合わせた幾何学模様は、まさに職人技。後年、衰退の危機に瀕した時期もあったが、地元の若者が技術を継承、寄木の里がよみがえった。モダンな作品を見るようになった今日でも、江戸の昔から変わらぬ旅の土産であり続けている。

一里塚の先に歩を進めると、いよいよ石畳の坂道が現れる。石が敷かれる前の峠道は、雨が降ると膝まで泥水に浸かり、旅人を大いに苦しめた。群生する篠竹を敷くも、毎年莫大な費用と労力を要する。これらを解消するため、1680年に整備されたのが石畳だ。鬱蒼とした木々に覆われた道は昼でも薄暗く、ゴツゴツし

た石は決して歩きやすいとはいえないが、排水路の役割を果たす跡も見られるなど、当時の知恵と技術に驚かされる。

くねくねとカーブしながら上る県道を横目に、ほぼ一直線に貫く旧街道。西海坂、檀木坂、猿滑坂……、ただひたすら上りの連続だ。この難所をいかに越えるか、思い浮かぶのは、荷物の運搬や駕籠かきを担った雲助の存在。きつい山坂も風雨もいとわず旅人の助けとなった雲助は、力持ちで、荷造りの技に長け、歌がうまい男しかなれなかつたとの話も残る。

追込坂を上ってほどなく、到着するのは江戸時代から十三代目、400年続く「甘酒茶屋」だ。かつては何軒もの茶屋があったが、時代の流れで次々と消え、この店だけ唯一残った。営業時間も江戸から変わらず、日の出から日の入りまで。1年365日休むことなく、今日も旅人を迎えている。

茶屋を後に八丁平を越え、権現坂を下っていくと、富士を背景にする芦ノ湖、箱根神社が見えてくる。そこから先は、天を衝くような杉の巨木が林立する並木道。苔むした樹皮を見ながら歩いていくと、

わらじを履いた旅人が、ふっと現れるような錯覚を起こす。

杉並木の先に見えてきた、渋墨塗りのいかめしい建物は、往來する旅人の監視や取り調べを行った箱根関所。登録以外の船の往來を禁じられた芦ノ湖と、立ち入りを禁じられた屏風山に挟まれたそこは、関所には打ってつけの場所であった。高台に設けた遠見番所では、足軽たちが交代で、24時間見張っていたという。ちなみに現在の関所は、昭和58年に発見された「相州箱根御関所修復出来形帳(慶応元年)」をもとに発掘調査を行い、完全復元したもの。精巧な匠の技や厳しい「出女」の取り調べ、お玉ヶ池にまつわる悲話など、ただ見るだけではわからない史実を、ガイドツアーで聞くのもいい。

杉並木から望む箱根関所の江戸口御門。手前の広場は、旅人たちが関所改めの順番を待つ「千人溜(せんにんだまり)」。



旧街道の北、鎌倉時代の箱根越えの道、湯坂路に足を延ばせば、地藏信仰に基づく元箱根石仏群が見られる。写真上は、国道下に設けられた見学のための地下通路。



小石と小石を突き固めた地面の上に、石と石とを組み合わせ、埋め土をして作られた石畳。峠道の石畳の規模は当時の日本で随一といわれ、この道を作った人々の苦勞もしのばれる。



寄木の里、畑宿から箱根旧街道へ(左)。箱根駅伝往路の優勝杯も箱根寄木細工(右)。畑宿には、「金指ウッドクラフト」など、気軽に体験ができる工房も多い。



江戸の昔から変わらない甘酒でもてなす「甘酒茶屋」には、日本文化に興味をもつ欧米人観光客の姿も多い。

## いまに継ぐ なりわい 茶屋

箱根地域の通称「東坂」は、当時の旅人が一日十里を旅するところ、八里しか歩けなかったとされる街道随一の難所。この地に「甘酒」をふるまう茶屋が生まれ、関所に向かう旅人は支度を整え、関所を通過できた旅人は安堵の思いで休息をとったという。だが、時代とともに街道を歩く人が減り、箱根に9軒あった甘酒茶屋は1軒、また1軒と暖簾を下ろしていった。現在、残るのはただ1軒。その茶屋が、変わらぬもてなしの姿勢で街道を歩く人の喉を潤している。

# 尾根を下り、富士を眺め 伏流水流れる門前町へ

関所を越えると箱根八里の最高地点、標高845mの箱根峠。そこから三島へは、国道1号線と交差、並走する尾根道をひたすら下りが続く。峠から約4kmの位置にあるのは、箱根山の西山麓に築かれた北条氏の支城、山中城跡だ。400年前の遺構を忠実に再現した山城は全国でも珍しい土盛り。敵の動きを封じるために造られた、巨大なワツフルのような「障子堀」や「畝掘」も他に類を見ない。秀吉の小田原攻めに、わずか半日で落城したといわれる悲劇の城だが、ここから望む富士や駿河湾、天城連山のパノラマは実に壮大で、城郭ファンの間でも、訪れるべき場所として広く知られる。

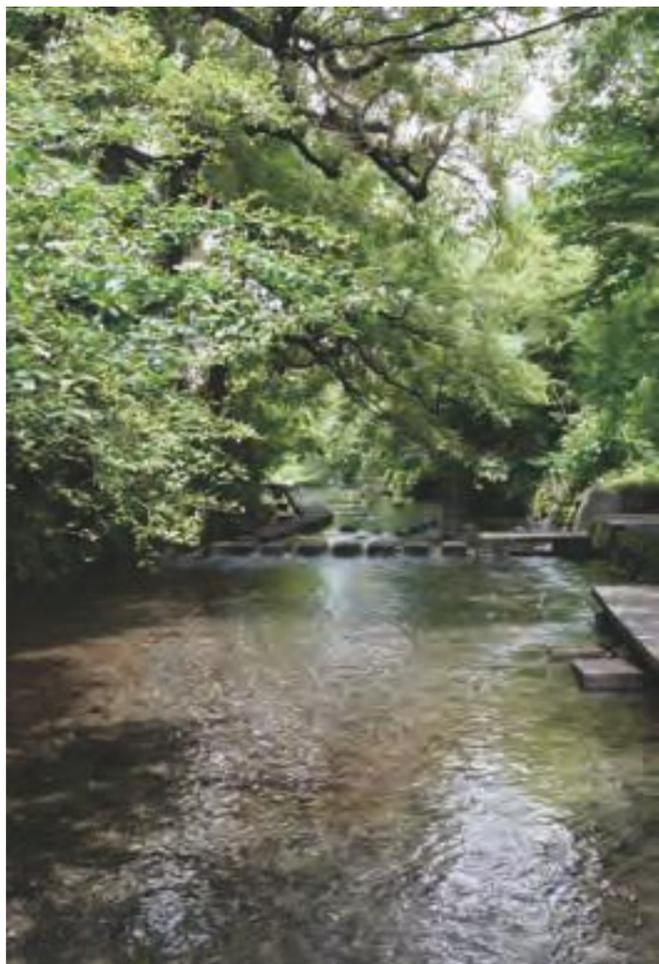
三島宿も目前、旅人がほっと安堵したであろう初音ヶ原で見られるのは、三島市内で唯一残る松並木だ。江戸時代から守られてきた松は約360本、左右で一対になった錦田一里塚もここにある。畑宿一里塚や元箱根の杉並木と比べると、こちらは地形がなだらかで景色も開け、印象が大きく異なる。ちなみに街道に植える並木は、そもそもは松が基本であった。元箱根の並木が杉なのは、松が箱根

の冷涼湿潤な気候に合わず、杉に植え替えられたためである。

箱根八里のゴール、三島宿。その中心であり、シンボルとなってきたのが三嶋大社だ。北は甲州街道(佐野街道)、東西に東海道、南に下田街道が交わる交通の要衝に鎮座し、伊豆国一宮として古くから崇敬されてきた。現在は木々や建物に隠れ望むことはできないが、かつては大鳥居・本殿の延長線上に甲州街道が、その先に霊峰・富士を望むことができた。創建の時期は定かではないが、富士を拜む霊所に山の神を祀ったことが、そもそもの縁起と考えられている。源頼朝が旗揚げを祈願した社としても知られ、富士の雪解け水をたたえる神池では、頼朝が、魚や鳥などの生き物を放つことで殺生を戒め、命に感謝する儀式、「放生会」を行ったという伝えも。この社はまた、箱根八里を行く旅人にとっても大切な場所であった。箱根山を無事越えてきた旅人は、ここで感謝のお参りを、これから箱根を目指す旅人は、道中の安全を祈願した。千古の老木が現存する鎮守の森は、どこまでも厳かで、心洗われる思いがする。

富士の伏流水が至る所に湧き出る三島はまた、水の都としても知られるところ。その清らかな水に放つことで、泥くさを消し、身が締まっておいしくなるのが、名物・三島うなぎだ。市内には20を超えるうなぎ屋があり、どこからともなくえもいわれぬ香りが漂ってくる。往時の三島の旅籠では、箱根山を越えた旅

人が無事を祝う、山祝いの風習があったとか。ならば私たちも旅籠の代わりにうなぎ屋で、ちょっと奮発して山祝い。構えにひかれて入ったその店は、江戸末期の商家を生かした登録有形文化財。風情ある建物が今もここに残る町の姿は、訪れる旅人たちをひととき、往時へと誘う。



富士の雪解け水からなる小浜池を源流に、市街の中心を流れる源兵衛川(げんべえがわ)。遊歩道や飛び石があり、岸から枝を伸ばす木々とあいまって、すがすがしい散策が楽しめる。



山中城跡の畝堀。貴重な遺構を保護するため芝生が植えられているが、本来は滑りやすい赤土のローム層で、登りにくい造りであった。



三嶋大社の門前町として栄えてきた歴史をもつ三島。徒歩で回ることができ、江戸の商家の趣を残す建物や昭和のレトロな佇まいの店をあちこちに見かける。



厳かな空気が流れる三嶋大社(上)。大社が発行した、仮名文字で刷られた日本最古の暦「三嶋暦」は、宝物館で見ることができる(右上)。戌の日に安産祈願で訪れる女性も多い(右中)。総門のしめ縄は重さ約400kg(下)。



## いまに継ぐ なりわい 三島うなぎ

三島といえば、うなぎ。だが、かつて三島では、うなぎは山神の使いとして崇められ、食べるのはご法度。江戸時代、徳川秀忠は、食した者は磔にするという命を出したほどだ。それが明治維新、薩長の兵士が知らずに捕まえて食べたところ、天罰も下らなかつたことから、地元でも食べるようになったとか。富士山系の湧水と箱根山系の水が引かれる三嶋大社の神池では、源頼朝の放生会にならって現在も、蒲焼商組合が神前に供えたうなぎの放流が行われている。

# 宿場町の旅人を癒した

## もてなしを今に伝える



1 半露天風呂の目の前に広がる紅葉がライトアップされ、幻想的な雰囲気包まれる。  
 2 近隣の山海の幸を使い、旅人もてなしてきた箱根ならではの名物「明治の牛鍋」。この時期は松茸づくしの会席も登場する。  
 3 江戸時代、生活の一部として作られた寄木細工を、館内では現代の生活に合わせたスタイルで提案。

全国15カ所にある星野リゾートの温泉旅館ブランド「界」。2012年、日本屈指の温泉地である箱根に誕生した「界箱根」は、自然と伝統を新たな感性で捉えなおし、上質な旅を求める人々を魅了し続けている。

箱根旧街道からやや離れた溪流沿いに佇む宿は、ロビー、客室、浴場のどこにいても川のせせらぎや鬱蒼とした木々に包まれている。箱根八里の帰途を往く旅人を迎える須雲川の涼やかな景色は、なによりのもてなしだ。そしてハイライトは、壁一面が抜けた半露天の大浴場。古代檜の湯船に浸かり眼前に迫り来る自然を眺めると、宿場町として栄えた古の箱根へいざなわれる。今年から紅葉の時期のみ夜間ライトアップされることになり、時間帯によって自然の絵画を何通りにも楽しめるのが嬉しい。

全国に展開する界ブランドが提案する「ご当地楽」は、地域の特徴を生かした特別なもてなしで、界箱根ではロビーラウンジで「寄木CHAYA」を開催。江戸時代、京へ向かう旅人を癒した茶屋文化へのオマージュを込め、夕食後は伝統工芸である寄木細工の魅力を紹介している。深まりゆく秋を堪能しながら伝統文化を体感できる界箱根の滞在は、旅人に新たなパワーをチャージしてくれることだろう。



星野リゾート



※界 熱海は2019年4月より改築のため休館中。

### 星野リゾート 界 箱根

☎0570-073-011 (界 予約センター)  
 神奈川県足柄下郡箱根町湯本茶屋230  
 箱根登山鉄道箱根湯本駅からバス10分  
<https://kai-ryokan.jp/hakone/>  
 P.51 ②

#### 宿泊料金

1泊2食付  
 (2名1室利用時の1名)28,000円～



4 小田原を拠点に活動する寄木細工作家、露木親子とのコラボレーションによる特別室。伝統工芸がモダンなインテリアに調和する。  
 5 寄木細工の魅力について、スタッフが紙芝居で紹介する。寄木CHAYAにて毎日21時から開催。  
 6 ロビーラウンジは夜になると「寄木CHAYA」へと変身。季節の菓子と寄木の器で飲み物をいただきながら、紙芝居で童心にかえって。

#### 「星野リゾート 界」

星野リゾートが全国に展開する日本初の温泉旅館ブランド。日本らしさと快適性を追求した空間やサービスをご用意。旅の醍醐味であるご当地の魅力表現する「ご当地楽(ごとうちがく)」のおもてなしと、滞在を通して地域の文化に触れる「ご当地部屋」が特徴。2018年7月に15施設目となる「界 仙石原」が箱根町に誕生、2019年4月に「界 津軽」がリニューアルオープンした。

季節感あふれる上品な日本料理に定評のある「右京」。併設の和菓子専門店にも注目したい。日本の四季の美しさを大切にしたい。趣ある多彩な和菓子が並び、東海道中膝栗毛にちなんだ菓子も。「東海道小田原宿・弥次さん喜多さんシリーズ」はパッケージにもこだわりの、お土産にぴったり。往時の珍道中に思いを馳せながら、味わってみては。



上/五右衛門風呂(焼菓子)  
下/うめ〜いのし梅



メニュー  
五右衛門風呂 5個入り 980円+税  
うめ〜いのし梅 10枚入り 850円+税  
※小田急線小田原駅改札前  
「小田原駅名産店」でも販売

☎ 0465-23-7878 MAP P53 ⑥  
神奈川県小田原市本町4-3-29 ⑨9時~17時30分 ⑩水曜(祝日の場合は翌日) ⑪あり JR・小田急線小田原駅から徒歩15分  
<http://www.ukyou.jp>

小田原 四季料理 和菓子 右京

東海道小田原宿にちなんだ和菓子



箱根八里 小田原宿で味わう

相模湾の恵みに老舗の味、  
弥次喜多にちなむ甘味まで



上/名物の天ぷらは天重も用意。  
下左/唐破風入母屋造りの建物は、国の有形文化財に指定されている。



国指定登録有形文化財のれんと味 だるま料理店  
明治創業の老舗でいただく  
地魚料理と軽やかな天ぷら

網元だった初代が創業した同店のエビが豪快にのった天丼。特注では、相模湾の朝どれ魚介や、地元の山の幸を使った四季折々の日。サクッと軽やかに揚がった食感の本料理が味わえる。メニューは寿司、刺身、地魚の煮付けなど。天ぷらに魅了される看板メニューだ。1階は気軽に楽しめる食堂、2階は2名から100名まで対応可能な座敷。

メニュー  
すし 1,200円+税~  
天丼(お椀・香の物付き) 1,700円+税~  
おさしみ・天ぷら定食 1,800円+税~

☎ 0465-22-4128 MAP P53 ⑥  
神奈川県小田原市本町2-1-30 ⑨11時~20時(L.O.) ⑩無休 ⑪あり JR・小田急線小田原駅から徒歩8分  
<http://www.darumanet.com/>

箱根の湧水で打ったそばは、江戸の昔から旅人たちの間で評判で、今も残る名物になった。



匠の里 畑宿

HATAJUKU

さまざまに色が異なる木片を寄せ合わせて幾何学模様の種板を作り、それを削って張り合わせる寄木細工。畑宿では今も5軒の工房で職人たちが技を競う。

箱根八里の難所をしのぐ間宿、畑宿。

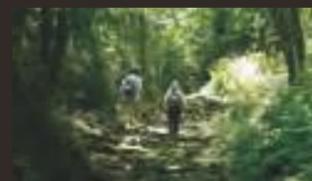
その昔、ここに憩う旅人を楽しませた匠の技は今に継がれ、磨き上げられ、  
200年の歴史を未来へとつなぐ。



畑宿一里塚



畑宿の街並み



箱根旧街道の石畳



甘酒茶屋

畑宿商店会 <http://hatajyuku.xsrv.jp/hs/>

0460-85-7751 (箱根湯本観光協会)

小田原駅直結の地下街「ハルネ小田原」にある名店。スタイリッシュな店内で、小田原港にあがった鮮度抜群の魚や各地から取り寄せた魚介類を使った料理、希少な地酒の数々が楽しめる。人気のコースは、6品飲み放題付きで4,000円。お得なランチも好評だ。創業明治44年の鮮魚商直営店のおいしさを、存分に堪能したい。

老舗鮮魚商が営む 駅直結の人気店

海鮮横丁うおくに



左/人気の特選三色丼 1,389円+税。  
右/おまかせ9貫にぎり 1,600円+税。



メニュー  
日替わり丼ぶり 1,100円+税  
日替わり定食 1,204円+税  
☎ 0465-22-1234 MAP P53 ⑥  
神奈川県小田原市栄町1-1-7 ハルネ小田原内  
営業平日11時～15時/17時～21時、土・日・祝11時～21時 ⑧無休 JR・小田急線小田原駅から徒歩1分 <http://www.odawara-uokuni.jp/>

あじのうおたか 一味乃魚隆

相模湾の幸と 地元野菜のハーモニー  
東京で割烹を営んでいた店主が、小田原の豊富な食材に惚れ込んで開いた本格和食店。相模湾の鮮魚はもちろん、店主が釣った地魚や珍しい魚も楽しめる。野菜も近郊で採れた食材を使用。ランチは、十割そばに上海鮮井か上天井が付くセット(1,500円)が人気。夜はコース料理も豊富で、小田原の美味が堪能できる。



左/3月までの天然とらふぐコース。4月以降要予約。下/濃厚な味わいのスッポンも。



メニュー  
天然とらふぐコース(冬) 7,800円+税  
スッポンコース 7,800円+税  
ハモしゃぶコース 7,800円+税  
☎ 0465-24-6877 MAP P53 ⑥  
神奈川県小田原市栄町1-10-4 香蘭ビル101 ⑧11時～14時/17時～22時(L.O.21時30分)、日・祝は～21時(L.O.20時30分) ⑧不定休 JR・小田急線小田原駅から徒歩5分 <https://www.ajino-utaka.com>

かまぼこ通りにある 小田原名産ひもの店  
大正元年創業、五代目引き継ぐ、味が自慢の同店。熟練の職人が手開きした魚を箱根山水系の地下水で丁寧に洗い、素材の味を引き立てる国産塩の塩水に漬けて、無添加・甘塩の高品質な干物を作る。脂ののりや季節によって細かく塩加減を変えるのも、手作りならではの、約60種と種類豊富で、健康に良いという減塩干物も人気。



上/熟練の技で人差し指大の豆鮓を手開き。下/人気の50%減塩干物。



メニュー  
減塩ひもの(あじ) 1枚 400円+税  
特上金目鯛 特大 2,000円+税  
燻製ひもの(あじ) 1枚 500円+税  
☎ 0120-014-887 MAP P53 ⑥  
神奈川県小田原市浜町3-8-4  
営業9時～17時 ⑧無休 ⑨あり  
JR・小田急線小田原駅から徒歩15分  
<http://www.hayasenhimono.com>

天然素材と石臼作りへのこだわり  
かまぼこ通りで、ひときわ賑わいをみせるのが、天明元年創業の「鱈吉」。熟練した職人が昔ながらの石臼ですり身にした高級魚白グチを使ったかまぼこは、噛むほどに魚本来の旨みが口の中に広がる。濃厚な旨みの鯛揚げ、上品な味わいの伊達巻なども。店脇の囲炉裏では、神奈川県全13歳の地酒と共に板わさやおでんなどが楽しめる。



上/大人気食べ歩き自然薯棒。下/利き酒3種と板わさセット。



メニュー  
自然薯棒 450円  
小田原おでん 780円  
女将の利き酒3種 炙り3種盛り 1,000円  
☎ 0465-22-1315 MAP P53 ⑥  
神奈川県小田原市本町3-7-17  
営業9時～17時 ⑧無休 ⑨あり  
JR・小田急線小田原駅から徒歩15分  
<http://www.urokoki-kamaboko.com>

小田原かまぼこ発祥の店 鱈吉

“買う・食べる・遊ぶ”が集まる、鈴廣かまぼこの里へ



完成品

創業150余年の老舗かまぼこ店が運営する、“買・食・遊”が楽しめる施設。かまぼこ博物館では、人気のかまぼこ・ちくわ手づくり体験(要予約)のほか、体感型の展示で科学的な視点からかまぼこを学ぶことができる。「鈴なり市場」では、かまぼこを中心に小田原・箱根の名物が200種ほどそろって、お土産選びも安心。レストランやカフェも充実。

9月8日(日)OPEN えれんなごっそ CAFÉ 107

今年7月に引退した「箱根登山鉄道 モハ11形 107号」の車両を改装して、鈴廣かまぼこの里の新たな施設「えれんなごっそ CAFÉ 107」としてオープン。「箱根ビール」や鈴廣のかまぼこを使ったメニューなどが楽しめる。



えれんなごっそ

地産の食材をふんだんに使ったメニュー約50種が味わえるバイキングレストラン。鈴廣の地ビール「箱根ビール」は、アジアピアカップにおいて12年連続で金賞を含む数々の賞を受賞しているほか、国際ビール大賞など国内の主要なコンペティションにおいても評価が高い。



鈴廣かまぼこの里

☎ 0465-22-3191 <http://www.kamaboko.com/sato> [かまぼこの里] 検索  
神奈川県小田原市風祭245(かまぼこ・ちくわ)あげかまぼこ手づくり体験教室の予約は0465-24-6262 ※要予約 ⑧9時～18時 ※店舗により異なる、バイキングレストランえれんなごっそ11時～14時45分/15時～17時(土・日・祝9時30分～17時) ⑧元旦、臨時休業あり ⑨あり 箱根登山鉄道風祭駅下車すぐ

丸う田代總本店 受け継がれた 匠の技が支える名品  
小田原かまぼこを作り続けて150年以上。昔ながらの伝統的な製法で作る風味豊かなかまぼこは、贈答用としても喜ばれる。特に、高級白身魚シログチを使用した商品は、色ツヤ、歯ごたえが三拍子そろった一級品。店内には、その場で食べられる揚げたてさつま揚げ、お土産に最適なミニサイズのかまぼこ、おでんセットなども。



左/贈答用に最適な小田原蒲鉾上小坂。右/もっちりとした食感のあげかま250円。

メニュー  
蒲鉾上小坂 960円+税  
いか塩辛(小) 1,000円+税  
君まき(小) 750円+税  
だて巻(小) 850円+税  
☎ 0465-22-9221 MAP P53 ⑥  
神奈川県小田原市浜町3-6-13  
営業9時～19時 ⑧無休 ⑨あり  
JR・小田急線小田原駅から徒歩20分  
<http://www.maruu.com>

新鮮地魚に舌鼓  
漁港の町・小田原の地魚料理をぜひ味わってほしい。ランチから気軽に楽しめる評判の1軒が、小田原駅東口から徒歩30秒の至近にある。鮭職人や天ぶら職人が手がける多彩なメニューは、どれも絶品。新鮮な地魚を使った料理はもちろんのこと、肉派も満足させる産地直送のブランド牛・伊豆牛のステーキも提供している。



上/金目鯛の煮付けはテイクアウト可。下/小田原の地魚にぎりや鰯の押し寿司はぜひ味わってほしい。



メニュー  
地魚にぎり 3,500円+税  
鰯の押し寿司 1,500円+税  
伊豆牛にぎり 一貫850円+税  
金目鯛の煮付け 3,400円+税  
☎ 0465-24-3400 MAP P53 ⑥  
神奈川県小田原市栄町2-1-29 ⑧11時～23時(L.O.22時30分) ⑧無休  
<http://irifuneinc.com/>

寿司・海鮮居酒屋 入船 小田原駅前店



# 箱根八里 箱根宿のもてなし

日帰りや泊まりで楽しむ名湯、  
名水が生む料理、銘菓の数々

## 箱根キャリーサービス

荷物は駅から宿へ。  
宿から駅へ。

箱根湯本駅に到着したら、まずは駅構内にあるサービスカウンターへ。12時30分までに荷物を預けると、提携した宿泊施設まで運んでくれるので、重い荷物を持たずに行動できる。帰りは宿のフロントに10時までに荷物を預ければ、13時30分〜19時に箱根湯本駅の間カウスターで受け取れる。本誌特参で1000円引き(12月末まで)。



サービスカウンターは箱根湯本駅構内エレベーターの横にある。



☎ 0460-86-4140 MAP P50 ②  
神奈川県足柄下郡箱根町湯本白石下707 営8時30分〜19時 休無休  
<https://www.hakone-tozanbus.co.jp/carry>

メニュー	
通常サイズ	800円
大型サイズ	1,000円
トランクサイズ	1,500円

## ちもと 滝通り本店

箱根馬子唄の豊かな情緒を  
鈴形の愛らしい最中に込めて

旧東海道から少し入った滝通り入口に、70年の歴史を刻む老舗和菓子店がある。長年、愛され続ける素朴な味わいを生み出すのは、職人の丁寧な手仕事とこだわりの素材。一押し「八里」は、サクッとした最中の皮に、

炊き上げた小豆のこしあんを一つひとつ丁寧に詰めた御菓子。「箱根馬子唄」の箱根八里の馬子衆の鈴をかたどった3つの小さな最中を、朱・紫・白の紐でひと房にまとめた愛らしい姿。お土産や贈り物にぜひ。

メニュー	
湯もち	220円+税
八里(1房)	250円+税
八里さくら(3房)	1,000円+税

☎ 0460-85-5632 MAP P50 ②  
神奈川県足柄下郡箱根町湯本509 営9時〜16時 休元日ほか年4日ほど不定休  
箱根登山鉄道箱根湯本駅から徒歩約10分  
<http://www.yumochi.com/>

## 湯葉井 直吉

湯葉の味わいが  
旅のアクセント

箱根宿を巡る前に、箱根名物の湯葉井で腹ごしらえを。箱根の名水を使った汲み上げ湯葉をふんわりと卵とじにした湯葉井は、特製のかつおだしが香り、ふっくらアツアツのお米との相性も抜群。木のぬくもりを感じられる店内は広々と開放的で、家族連れや夫婦、友人同士でもゆったり。湯葉の後は上品な甘さの豆腐ぜんざいで一息。



左／ご飯にアツアツの湯葉をのせて。右／豆腐ぜんざいはヘルシーな甘さで人気のスイーツ。



☎ 0460-85-5148 MAP P50 ②  
神奈川県足柄下郡箱根町湯本696 営11時〜18時(L.O.) 休火曜(祝日の場合は営業)  
箱根登山鉄道箱根湯本駅から徒歩3分

メニュー	
湯葉井	980円
湯葉井ご膳	2,000円
豆腐ぜんざい	720円

## 箱根湯寮

里山風情の温泉で  
過ごす贅沢な時

箱根湯本駅から無料送迎バスで約3分。大浴場と貸切個室露天風呂を備えた日帰り温浴施設で、ぜひたくなひとときを。11/5(火)〜11(月)は、森林浴気分が楽しめるヒノキ湯で心も体もリフレッシュ！「囲炉裏茶寮 八里」や「レストラン 八里茶屋」では、マツタケやかっぱなど秋の食材を使った一品料理や「囲炉裏コース」が楽しめる。



趣向を凝らした多彩な湯で旅の疲れを癒して(左)。「秋の囲炉裏コース」4,000円(右)。



☎ 0460-85-8411 MAP P51 ②  
神奈川県足柄下郡箱根町塔之澤4 営10時〜21時(受付20時)、土・日・祝〜22時(受付21時) 食事処営11時〜20時(L.O.)、土・日・祝〜21時(L.O.) 休無休  
箱根登山鉄道箱根湯本駅から無料送迎バス3分

入浴料	
大浴場：中学生以上1,500円、小学生750円 貸切個室露天風呂：1時間1室4,300円〜 ※小学生未満は貸切個室露天風呂のみ	

## 雉子亭 豊栄荘

五感で楽しむ安らぎの宿  
山の風景に心癒されて

須雲川のほとり、山肌の迫る豊かな自然の中、静かに佇む湯宿「雉子亭 豊栄荘」。エントランスを入ると、まず飛び込んでくるのは眼前に広がる箱根の山々の絶景だ。川のせせらぎや鳥の声など自然の音を聞きながら入る露天風呂で

は、肌を包む滑らかな湯が旅の疲れを癒してくれる。食事もこの宿ならではのもの。箱根で唯一食せる「雉子(きじ)料理」は、思いのほかクセがなく素朴な味わい。野菜や魚は地場の食材を使い、素材本来の旨みを楽しめる。



上／雉子料理。右下／露天風呂でほっと一息。左下／井草の香りが漂う広々とした客室。



宿泊料	
1泊2食付	平日23,000円+税〜

☎ 0460-85-5763 MAP P51 ②  
神奈川県足柄下郡箱根町湯本茶屋227 箱根登山鉄道箱根湯本駅から巡回バス10分  
<http://www.hoeiso.jp>

箱根湯本駅前からすぐ、民芸調の落ち着いた雰囲気のお店。名物は魚沼産コシヒカリを炊き上げ、海老や野菜の天ぷらに秘伝のタレをかけた天丼、石臼で挽いた最高級そば粉に箱根の名水を加えて打ったそば。濃厚な自然薯に卵の黄身を溶いた「とろろそば」もぜひ。土産素材にこだわった老舗の味わいが印象に残る。

### 箱根自然薯 山そば

風味豊かなそばと秘伝タレの天丼



左/ボリューム満点の山茸そばと、タレが自慢の天丼。右/趣ある広い店内。



メニュー	
天丼	(並)1,400円 (上)1,950円
特撰カレー南ばん	1,250円
鍋焼うどん	1,400円

☎ 0460-85-7889 MAP P50 ②  
 神奈川県足柄下郡箱根町湯本704  
 営業11時～19時 休木曜  
 箱根登山鉄道箱根湯本駅から徒歩2分  
<http://www.yamasoba.com/>

箱根湯本から巡回バスで5分、滝通りの先にある絶景日帰り温泉。湯坂山を見わたす温泉は、美肌の湯として知られる。弱アルカリ性のやわらかい湯で、未就学児も入ることができ、ため、温泉デビューで訪れる人も多い。広い湯船に浸れば、身も心もリラックスできる。駐車場も完備している。安心。HPにはお得なクーポンも。



上/イグサ香る休憩処。下/各種メディアにも取り上げられる話題のスポット。



入浴料  
 大人(中学生以上) 1,450円  
 子ども(小学生以上) 600円  
 レンタルタオルセット 200円  
 ※未就学児は無料

☎ 0460-85-3955 MAP P51 ②  
 神奈川県足柄下郡箱根町湯本茶屋191  
 営業6時～9時/11時～23時(最終受付22時)  
 休不定休 ②あり 箱根登山鉄道箱根湯本駅からバス5分 <https://www.yunosato-y.jp/>

### 湯の里 おかだ

心ほぐれる癒し湯を親子で満喫



下左/3種の旬の魚が楽しめる「喜之助定食」。下右/脂が乗ったサバを秘伝のタレに漬けただみりん干し。



相模湾の干物と地元食材にこだわる箱根湯本の定食屋

旅の帰りの「ちよつと一杯」なら湯本駅前通りの「喜之助」へ。相模湾で水揚げされた干物、地元野菜や「さがみあやせポーク」など、相模の味を高級備長炭で焼く、行列が絶えない店だ。9月からスタートした「さんま定食」(上写真)は、注文を受けてから1尾を丸ごと備長炭で焼き上げる。脂がはじけるパチパチという音や、芳ばしい香りに食欲がそそられる一品だ。アラカルトメニューも充実。早めに閉まる店が多い中、22時まで利用できるのもうれしい。

メニュー	
喜之助定食	1,500円+税
*美味鳥「照り焼き定食	1,450円+税
秘伝のタレさばみりん	700円+税
さんま定食	1,500円+税

☎ 0460-83-8838 MAP P50 ②  
 神奈川県足柄下郡箱根町湯本703-19 営業11時30分～14時(L.O.)/17時30分～21時30分(L.O.) 休月曜  
 箱根登山鉄道箱根湯本駅から徒歩2分

秋の箱根八里を巡った後は、身も心も癒されたい

### ホテル花月園

富士山や紅葉した山々が目の前に広がる、仙石原の高台に立つホテル「花月園」。無料貸切個室風呂は大涌谷からの源泉かけ流し硫黄泉、大浴場は自家源泉の単純泉と、2つの泉質が楽しめる。落ち着いた雰囲気のある食堂でいただく夕食は、シェフこだわりの食材を使った和洋折衷の会席膳。仙石原すき草原が一面、黄金色に染まるのは9月下旬から11月中旬。ススキを見た後、温泉に浸かって至福のひとつときを。



おすすめプラン	
1泊2食付	11,000円+税～
日帰り入浴	大人1,500円 子ども1,000円

☎ 0460-84-8621 MAP P52 ⑤  
 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1244-2  
 箱根登山鉄道箱根湯本駅からバス40分  
<http://hotel.kagetsuen.net/>

上/眺望が広がる客室。写真はスイートルーム。下左/和洋折衷の会席膳。下右/白濁したお湯が特長の貸切風呂で肌もすべすべに。他人を気にせず家族だけでつるがるのがうれしい。



### 燻製工房 然

燻製専門店の珠玉の一品  
 まるで芸術品のような感動を

新たな箱根の味として、食通から熱い視線を集める燻製専門店。旬の素材を厳選し、燻煙を20度以下で吹き付ける冷燻製法で、職人が一つひとつ丁寧に手づくり。刺身のような美しい光沢と芳醇な香り、しっとりとした食感。感は、まるで芸術品の域。芦ノ湖のワカサギを餌に育てられた桜マスの「箱根桜サーモン」の燻製(600円+税)、子どもに人気の半熟燻製卵、深い味わいの燻し醤油(800円+税)など多彩な品ぞろえ。HPから取り寄せ可。



上/盛り付けるだけで、お洒落なオードブルに。下右/国道一号線沿いの店。下左/詰め合わせギフトも。



メニュー	
各種魚類燻製	500円+税～
帆立の燻製	500円+税～
半熟燻製卵	1個 180円+税
ギフトセット	3,000円+税～

☎ 0460-85-5110 MAP P50 ②  
 神奈川県足柄下郡箱根町湯本71-5 営業10時～17時  
 休不定休 ②あり 箱根登山鉄道入生田駅から7分  
<https://kunsei-zen.com/>



本館客室「もみじ」。専用の中庭には露天風呂があり、源泉かけ流しの湯がいつでも楽しめる。



玄関には神代杉の地板に象嵌を施した見事な扁額が。揮毫は明治期の書家・長三洲、象嵌は箱根細工の名工・白川洗石による(上)。明治17年、真鶴に所在した別荘を移築し完成させた別館。伊藤博文に「環翠楼」と詠まれる前の宿名は、「元湯鈴木」であった(下)。



本館の大広間「神代閣」。箱根山中で発見された樹齢数百年以上の「神代杉」が使われ、襖絵も見応えあるもの。

歴史息づく宿を、時代を超えて残し  
未来に引き継いでいきたい

江戸時代に湯治場として開湯、歴史に名を残す数々の文化人や政治家が定宿とした、歴史息づく宿「元湯環翠楼」。屋号は、伊藤博文が逗留した際に詠んだ漢詩に由来するが、その景色を眺めたときされるのが本館西側に立つ別館だ。「当時は明治でまだ本館も建ておらず、別館から箱根内輪山を一望できました。博文は、山の翠が環翠楼の意から、『環翠楼』と詠んだのではないだろうか。こう話すのは、「元湯環翠楼」当主の梅村美成さんだ。そんな歴史ある別館も、宿の様式が時代に合わなくなったことから次第に使われなくなり、老朽化にも拍車がかかっている。このまま朽ちるのを待つか、壊すか、直すか」の判断を迫られ、美成さんは別館の再生を決意した。

「新しい建物はいつでも造れますが、歴史はお金では買えません。とにかくあの建物を残したい。ただ残すのではなく、時代に合った使われ方ができるように整え、さらに未来に引き継ぐことが私の役目です」その思いを受け、「今までにない日本旅館」を誕生させようと奮闘するのが、美成さんの長男、次期当主の哲さんだ。

「純和風旅館のしつらえは守りつつ、食事の自由度を高める。長期滞在しやすくするために素泊まりをメインにし、ルームサービスや外来のお客さまにも対応するレストランを新設します。外国人観光客や、日本の若い世代のお客さまが利用しやすいスタイルを取り入れました」

育った時代や環境、考え方が違うことから、「意見がぶつかってはかきだが、歴史あるこの宿を守り、栄えさせ、次代に引き継ぎたい思いは同じ。別館オープン予定は11月、「元湯環翠楼」、父子の新たな船出だ。

元湯 環翠楼

☎0460-85-5511  
神奈川県足柄下郡箱根町塔之沢88  
箱根登山鉄道箱根湯本駅から旅館  
送迎シャトルバス3分  
<https://www.kansuiro.co.jp/>

MAP P51 ②

きらめきの  
達人

vol.27

元湯 環翠楼  
当主 梅村 美成さん  
次期当主 梅村 哲さん

profile

梅村 美成  
1954年生まれ。「元湯環翠楼」で産声を上げその中で育つ。26歳で家業に就き、41歳で当主に。本館を約30年かけて「守る場所は守りながら時代に即した旅館」に整えた。

梅村 哲  
1988年生まれ。東海大学工学部建築学科卒業後、東京YMCA国際ホテル専門学校へ。同業種での修業を経て「元湯環翠楼」へ。茶の湯をたしなみ、生け花も自ら手がけるなど、日本の伝統文化への思いも深い。

紅葉 × イベント

**1 箱根強羅公園**

紅葉と秋の花々の美しい競演  
モミジやカエデなどの和の紅葉と、バラやジュウガツザクラなどの花々が洋風庭園を鮮やかに彩る。

☎ 0460-82-2825  
🕒 9時～17時(最終入園16時30分)  
📅 不定休  
入園料/大人550円  
※小学生以下、箱根フリーパス・トコトコきっぷ利用の方は無料



**3 桃源台港周辺【芦ノ湖】**

色づく山々を湖上から楽しむ  
人気スポットの芦ノ湖。心地よい風の中、湖上から眺める紅葉もおすすめ。



**2 仙石原すすき草原**

箱根の秋ならではの金色の絶景  
関東最大級の広さを誇るスキ草原。草原の中の一歩道を散策するのも楽しい。



「箱根フリーパス」で乗り降り自由



運行状況については箱根ナビをご確認ください。

**小田急ロマンスカーで夜までたっぷり満喫しよう!**

箱根湯本発	小田原	本厚木	海老名	町田	新宿着
19:10	19:27	-	20:02	20:13	20:45
19:40	19:58	20:26	-	20:39	21:08
20:30	20:47	-	21:23	21:33	22:07
21:14	21:27	21:58	22:03	22:13	22:46
22:10	22:23	22:51	22:54	23:04	23:29

※上記時刻表は土・休日

インターネットが便利  
特急券の予約は **e-Romancecar**

**箱根ナビ**

旅行中の情報収集にも便利!  
箱根情報と交通情報のWebサイト。

①箱根フリーパスの乗り物運行情報 ②路線・時刻表  
③おとくなきつぷ、周遊に役立つ情報 ④季節の花の見頃情報

各乗り物の運行状況・箱根フリーパス・各施設の割引については「箱根ナビ」をご覧ください

「箱根ナビ」公式Facebookページ  
[www.facebook.com/hakonenavi](http://www.facebook.com/hakonenavi)

掲載の情報は2019年8月20日時点のものです。

小田急で行く **箱根フリーパス** (2日間有効) ※3日間有効もごさいます。

小田急線往復 +8つの乗り物が乗り降り自由

①箱根登山線 ②箱根登山ケーブルカー ③箱根登山バス(指定区間) ④観光施設めぐりバス(箱根登山バス) ⑤箱根海賊船 ⑥箱根ロープウェイ ⑦小田急箱根高速バス(指定区間) ⑧東海バスオレンジシャトル(指定区間)

施設優待・料金割引・運賃割引 (約70のスポットで入場料金などが割引になります)

※上記以外の乗り物や定期観光バスにはご乗車になれません。※指定区間外で乗車したり、乗り越した場合は、その分の運賃をお支払いください。※小田急線区間のご乗車は往復1回に限りです。※箱根フリーパスは旅行終了駅で回収させていただきます。(フリー区間内乗車のみを除く)

●全席指定の小田急ロマンスカーが便利。  
箱根フリーパスに特急料金をプラスするだけでOKです!  
※箱根フリーパスに乗車券(新宿駅～小田原駅間)が含まれていない場合は別途運賃が必要です。

●小田急線主な駅からの料金

箱根フリーパス	発 駅	新宿から	新百合ヶ丘から	小田急多摩センターから	町田から	小田原・箱根湯本から
2日間有効	おとな	5,700円	5,490円	5,600円	5,420円	4,600円
	子ども	1,500円	1,450円	1,480円	1,420円	1,000円
3日間有効	おとな	6,100円	5,890円	6,000円	5,820円	5,000円
	子ども	1,750円	1,700円	1,730円	1,670円	1,250円

※上記料金は一例です。発駅により料金が異なります。  
★新宿発の箱根フリーパスをお持ちの方なら、小田急箱根高速バスの新宿～東名御殿場間が1,000円(通常大人片道1,580円)でご利用いただけます。  
※箱根フリーパスのお求め・お問い合わせは、小田急線各駅・小田急トラベル、主な旅行代理店(JTB、KNT、日本旅行)などで。  
※旅行代理店により別途取扱手数料がかかる場合があります。  
※くわしくは各旅行代理店にお問い合わせください。

セブンチケットでも購入OK!  
チケット販売サイト「セブンチケット」または、セブン-イレブン店舗マルチコピー機でも箱根フリーパスを購入できます。手数料は無料。(新宿発、現地に限りです)

のりもの好き集まれ!  
**おだきゅうはこねのりものフェスタ**

2019  
9.28 [土] at 強羅駅下広場  
9.29 [日] at 桃源台駅構内

強羅会場では登山鉄道のおしごと体験や部販販売、桃源台会場では海賊船操舵室・機関室やロープウェイバックヤードといった普段は見られない舞台裏の見学ツアーを実施。箱根の魅力ある乗り物を、ファミリーで楽しめるイベント。

●お問い合わせ  
小田急箱根ホールディングス  
Tel.0465-32-6801  
(平日9時30分～18時)  
●開催時間 10時～15時

新感覚のスタンプラリー  
**オトツペとめぐる箱根オトラリー♪**

開催中 2019  
～10.14 [月・祝]

期間中、箱根フリーパスをはじめとした対象商品を購入の方に台紙を配布。6種類のうち、4つ以上のスタンプを集めるとオリジナルBIGステッカーがもらえる。また、専用アプリをダウンロードすると、箱根各地のさまざまな"音"が聴けるサービスも。

<https://www.hakonenavi.jp/cp/otoppe/index.html>

素敵な賞品が当たる  
**箱根湯本～強羅開業100周年スタンプラリー**

開催中 2020  
～1.31 [金]

期間中、箱根フリーパスをはじめとした対象商品を購入の方に台紙を配布。6種類のうち、4つ以上のスタンプを集めるとオリジナルBIGステッカーがもらえる。また、専用アプリをダウンロードすると、箱根各地のさまざまな"音"が聴けるサービスも。

<https://www.hakone-tozan.co.jp>

この秋、箱根では大人から子どもまで楽しめるさまざまなイベントを開催。美しく色づく紅葉を眺めながら、思いきり楽しもう!



1



3



2

### 箱根小涌園 天悠 露天風呂付特別客室「箱根遊山」

1 手間暇かけた贅沢な料理をお部屋食でゆったり味わう。秋の献立は全七品。  
2 素朴な草庵風で自然の息吹を感じさせるしつらえの特別客室「大涌谷」。専用の足湯と庭園もある別荘のような空間。 3 空と温泉が一体となり開放感あふれる。朝もやと湯けむりでより神秘的に。



数ある箱根の宿の中でも注目度の高い、箱根小涌園 天悠の特別客室「箱根遊山」。温泉露天風呂を備える全150室の中のわずか6室で、大名好み「西洋ロマン」「ハイカラ」「つれづれ」「うつろい」「ひねもす」と、それぞれにテーマが設けられ、間取りや意匠がすべて異なる、極上のくつろぎ空間が広がっている。

食事の楽しみもまた、特別室ならではの。寝室とは別の居室でとることのでき、あるいは敷地内にある「迎賓館」「貴賓館」のいずれかで、好みの料理を選ぶこともできる。

鉄板焼きやしゃぶしゃぶ料理を味わうなら、「迎賓館」で。神奈川県愛甲郡で養蚕業を営んでいた名主の家を移築したという建物は、年月を経て美しい宮大工による意匠が見事だ。

レトロな手漉きガラス越しに庭園を眺める「貴賓館」では、日本料理を。そばや寿司、すき焼きが堪能できる。こちらの建物も歴史あるもの。

箱根小涌園発祥の地、藤田平太郎男爵の別邸として大正7年に建てられた、ロマンあふれる木造家屋だ。

お祝いや記念日など、思い出に残るひとときを特別な空間で過ごしてみたいかがだろうか。



4



5



7



6

### 蕎麦 貴賓館

4 すき焼きや寿司、松茸の土瓶蒸しが楽しめる秋のコース。  
5 小さな美術館「芸術蔵」も併設。山本丘人や東郷青児など日本画の巨匠の作品を常時16点展示している。

### 鉄板焼・しゃぶしゃぶ 迎賓館

6 カウンター席では、シェフが目の前で調理し、最高の状態でサーブしてくれる。7 松阪牛のロース肉と焼き野菜など、上質な素材を用いた品々を楽しめる。

### 箱根小涌園 天悠

☎ 0465-20-0260 (受付9時~19時)  
神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1297  
箱根登山鉄道箱根湯本駅からバス20分  
<https://www.ten-yu.com/>

### LINEに「箱根小涌園 天悠 公式アカウント」が登場

友だち追加をしてアンケートにお答えいただいた皆様に箱根小涌園 天悠の最新情報をはじめ、旬な箱根のお出かけ情報をお届けいたします。



## 美食の宿 箱根小涌園 天悠

国の登録有形文化財建造物に指定されている迎賓館。花鳥風月を彫り込んだ欄間も見事だ。

### 温泉露天風呂付特別客室に泊まり

# 文化財の空間で 極上のディナーを

箱根・小涌谷の、見晴らしのよい高台に開業して2年を迎える宿、「天悠」。記念日などにも最適な、格別な空間と美食を堪能する、ちょっとぜいたくなプランをご紹介します。

昼はそば、夜はすき焼きと寿司会席がいただける貴賓館は、レトロな手漉きガラスも印象的な、重厚感漂う空間。

# 名 宿 嚴 選



ラウンジでは、コーヒーを飲みながら、リビングのように過ごしたい。



温泉大浴場の露天風呂(左)。ゆったりくつろげる和室とベッドルームを備えた温泉露天風呂付プレミアムルーム(右上)。季節を大切にしたフルコース(右下)。

## 強羅

落ち着いた空間と温泉が  
極上のくつろぎを約束

### ラフォーレ倶楽部 箱根強羅 湯の棲

エントランスで靴を脱ぎ、館内へと進むと、囲炉裏端を囲うようにソファが配されたラウンジが出迎えてくれる。客室の約半数に温泉露天風呂が備えられ、大涌谷を源泉とする良質な硫酸塩泉を、好きな時間に、気兼ねなく楽しむことができる。夕食は、箱根外輪山のパノラマを一望するダイニングで、箸でいただく和洋融合のフルコースを。12/19(木)まで、ミスモ箱根読者限定の温泉露天風呂付プレミアムルーム(66㎡)特別プランが登場。広い部屋を2人で利用でき、特選ディナーも付く。人気プランなので予約はお早めに。

#### おすすめプラン

ミスモ箱根読者限定プラン 1泊2食付(2名1室利用) 1名 36,000円+税~→26,000円+税~ ※除外期間あり 【宿泊期間：2019年12月19日迄】

#### MAP P50 ③

☎0460-82-2121  
神奈川県足柄下郡箱根町強羅1320  
箱根登山ケーブルカー-中強羅駅から徒歩5分  
<http://www.laforet.co.jp/gora>

## 箱根湯本

「美肌の湯」「医食同源」の宿  
リニューアルオープン

### ままね湯 ますとみ旅館

初代は明治時代の後期、現在の塔ノ沢駅がある場所で、今なお残る深澤銭洗弁天を守りながら茶屋を営んでいた増次。その後、大正4年に女将の富の名も入れた、「増富旅館」を創業し、以来、時代を経ても“心身ともに健やかで”あることを願うもてなしの心が受け継がれている。自慢は、医師も推奨するアルカリ性単純温泉の自家源泉“ままね湯”と、医食同源に基づく体にやさしい創作料理。時代に合わせてリニューアルを行い、さらに心地よい癒しの空間となって訪れる人を迎えている。



大人の隠れ家的な雰囲気が漂う居心地よい客室(左上)。自家源泉の貸切露天風呂(上右)。国道1号線から見える外装をリニューアル(下)。



相模湾、駿河湾や新潟から届く魚介と契約農家の朝採れ野菜をふんだんに使った料理。

#### おすすめプラン

1泊2食付(2名1室利用時の1名)  
14,500円+税~

#### MAP P50 ②

☎0460-85-5775  
神奈川県足柄下郡箱根町湯本656  
箱根登山鉄道箱根湯本駅から徒歩5分  
<http://www.mamaneyu.jp/>



箱根湯本駅から徒歩3分  
湯本で味わう 富士屋ホテルのカレー

宮ノ下の富士屋ホテルで不動の人気を誇るカレーが湯本富士屋ホテルでお楽しみいただけます。自家製のコンソメを使用し、熟成させたカレーは驚くほどまろやかに。富士屋ホテルの自信作をぜひご賞味ください。

レストラン「ヴァンヴェール」 [ ビーフカレー 2,420円 ]

和・洋・中からランチbuffetまで 旅を彩る  
湯本富士屋ホテルのランチ



### Lunch Buffet

バラエティ豊かなメニューの数々をご用意。デモンストラーションコーナーでは出来立て料理も楽しめます。

※ 営業時間 11:30 ~ 14:00 <80分制>  
※ 料金 大人 2,900円  
小学生 1,450円  
3歳以上 700円

ランチbuffetは11:30又は13:00でご予約も承っております。

本誌ご持参で  
ランチbuffet  
大人200円引き  
2,900円▶2,700円

【2019年12月31日(火)まで】  
※本券1枚にて4名様まで割引適用  
※他の割引との併用不可

**和** 日本料理・鮨会席 桂

新鮮な海の幸と、四季折々の食材を使った寿司や天ぷら、丼を。数量限定の手打ち蕎麦もおすすです。

ちらし丼 1,980円

**洋** ラウンジ ウィステリア

ティータイムやランチタイムに富士屋ホテルの味を気軽に楽しめます。ホテルバーカリーのイートインやテイクアウトも可。

洋食盛合せプレート 2,200円

**中** 中国料理 桃華樓

ランチはリーズナブルなセットメニューやアラカルト料理を。ターンテーブル完備の個室もありご家族でも安心。

五日入りつゆそば 1,540円

表示料金は税別です

湯本富士屋ホテル  
FUJIYA HOTEL CHAIN

ご予約・  
お問合せ

TEL. 0460-85-6111

〒250-0392 神奈川県足柄下郡箱根町湯本256-1  
https://www.yumotofujiya.jp



箱根  
・ルッカの木

ソフト・SOFT  
・湘南ゴールドソフトバウム



ハード・HARD  
・沖縄黒糖ハードバウム



「おじいちゃんも大好きなソフトバウム」  
箱根・木の本のバウムルッカの木店主

まじゅう屋が作るバウムクーヘン  
「おじいちゃんも大好きなソフトバウム」  
箱根・木の本のバウムルッカの木店主

ドイツ語でバウムは「木」。  
クーヘンは「お菓子」。  
卵、小麦粉、バター、砂糖。  
バウムクーヘンには、お菓子の本。  
じゅんじゅん、一層、一層  
丁寧に焼きあげています。  
輝くような地元素材。  
湘南ゴールドの味から。  
大好きな健康素材。  
沖縄黒糖のバウム。



箱根町湯本307 / 営業時間 9:30 ~ 18:00 / TEL.0460-85-6222 箱根湯本駅より徒歩6分。駐車場10台あり! お車でもお越し下さい。



箱根湯本駅前  
まじゅう屋・菜の花

■ 箱根町湯本705 / TEL.0460-85-7737 ■ 8:30 ~ 17:30 (土・日・祝は18:00まで)



期間限定で  
幻想的な光の世界へ



「星の王子さま」の作者が生きた20世紀フランスを模した園内が、11/1(金)～2020年1/6(月)、イルミネーションと高さ7mのツリーでクリスマス仕様に。大好評のワークショップは、ブックカバー(予約不要)を9/21(土)～10/27(日)の土日・祝に、スノードーム(予約優先)を11/23(祝)～12/22(日)の土日・祝と12/23(月)・24(火)・25(水)に制作できる。



ロマンティック・スターリー・ウィンター(上)。ブックカバーのイメージ(下)。

星の王子さまミュージアム 箱根サン=テグジュペリ		仙石原 MAP P51 ④
☎ 0460-86-3700 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原909 開館時間 / 9時～18時(最終入館17時) ⑥第2水曜(3月・8月は無休) 箱根登山鉄道箱根湯本駅からバス30分 <a href="http://www.tbs.co.jp/l-prince/">http://www.tbs.co.jp/l-prince/</a>	入館料 / 大人 1,600円 小・中学生 700円 高校生・大学生・専門学校生(要学生証)・シニア(65歳以上) 1,100円	

芸術の秋は  
新しいピカソ館へ



©2019-Succession Pablo Picasso-BCF(JAPAN)

8月で開館50周年を迎えた「彫刻の森美術館」では、1984年以来、319点に及ぶピカソ・コレクションを順次公開してきた「ピカソ館」を、7月末全面リニューアル。リニューアル後のテーマ展第1弾として「ピカソの挑戦～かたちの変貌～」を開催。絵画や版画、セラミックをピカソの写真や言葉とともに楽しめる。



リニューアルしたピカソ館(上)。CMなどで話題の「幸せをよぶシンフォニー彫刻」(下)。

彫刻の森美術館		二ノ平 MAP P50 ③
☎ 0460-82-1161 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1121 開館時間: 9時～17時(最終入館16時30分) ⑥無休 箱根登山鉄道彫刻の森駅から徒歩2分 <a href="http://www.hakone-oam.or.jp">http://www.hakone-oam.or.jp</a>	入館料 / 大人 1,600円 大学生・高校生 1,200円 中学生・小学生 800円	



色づく紅葉とクリスタルガラスの輝きが織りなす魅惑の絶景が楽しめる。

箱根駅伝の  
名場面がよみがえる



箱根駅伝の往路ゴール・復路スタートの地に立つミュージアム。1920年から続く駅伝を記録した貴重な写真、歴代優勝校や記録、往年の名選手が愛用した品々、感動のエピソードなど各テーマに分けて展示。オリジナルグッズやオフィシャルグッズを販売するショップもある。2019年12月末まで、本誌持参で入館料50円引きに。



数々のデータや写真、映像に、感動と興奮がよみがえる。

箱根駅伝ミュージアム		箱根町 MAP P52 ⑤
☎ 0460-83-7511 神奈川県足柄下郡箱根町箱根167 開館時間 / 10時～17時(最終入館16時30分) ⑥無休 箱根登山鉄道箱根湯本駅からバス35分 <a href="http://www.hakoneekidenmuseum.jp/">http://www.hakoneekidenmuseum.jp/</a>	入館料 / 大人 500円(550円) 中学生・小学生 300円(350円) ※10月1日以降( )内の価格に改定	

心洗われる  
美しい苔庭と陶器



箱根で最も歴史のある美術館。日本中世の六古窯(常滑、瀬戸、信楽、丹波、備前、越前)の陶器を中心に、縄文時代から江戸時代までの陶磁器を展示。約130種類の苔と200本のモミジで彩られた苔庭、茶室「真和亭」などを擁した庭園は、文化財にも登録されている。12/24(火)まで、本誌持参で大人100円・高大生50円引きに。



苔庭を眺め、抹茶と茶菓子が楽しめる茶室「真和亭」。静寂に包まれた心豊かな時間を。

箱根美術館		強羅 MAP P50 ③
☎ 0460-82-2623 神奈川県足柄下郡箱根町強羅1300 開館時間 / 9時30分～16時30分(最終入館は30分前) ⑥木曜(11月は無休) 箱根登山ケーブルカー公園上駅から徒歩1分 <a href="http://www.moaart.or.jp/hakone/">http://www.moaart.or.jp/hakone/</a>	入館料 / 大人 900円 65歳以上 700円 大学生・高校生 400円 中学生以下 無料	

## 深まりゆく紅葉の美しさと 秋風に揺れるガラスの輝き

秋色に染まった庭園と山々の紅葉に、キラキラと輝くクリスタルガラス。ここ箱根ガラスの森美術館は、箱根屈指の紅葉スポットとしても知られている。11月中旬までは、仙石原高原をモチーフにしたクリスタルガラスのスキも登場し、より一層のきらめきが。館内では、15世紀から20世紀にかけてのベネチアン・ガラスの繊細で貴重な作品を展示。季節とともにさまざまな表情を見せるベネチアの世界に、何度でも訪れたい美術館だ。



柔らかな秋の陽射しを受けて、七色に輝くスキのオブジェ(左上)。フルーツティーとシフォンケーキで優雅なティータイムを(右)。併設のレストランでは、カンツォーネの生演奏(毎日6回開催)を聴きながら、食事が楽しめる(左下)。

## 特別記念展 ピカソ・シャガールたちの ヴェネチアン グラス彫刻展

新天皇即位と改元を祝う特別記念展として、ピカソやシャガールたちがデザインしたガラス彫刻展を開催中。世界の芸術家による独創的なデザインを、卓越した技を持つベネチアンガラス職人がガラス彫刻に結実。日本初公開の作品を中心に、当時の作品デザインや写真・資料も展示する。11/24(日)まで。



「TORO(雄牛)」1954年 デザイン:P.ピカソ 制作:E.コスタンティニ

箱根ガラスの森美術館		仙石原 MAP P51 ④
☎ 0460-86-3111 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原940-48 開館時間/10時～17時30分(最終入館17時) ⑥毎年成人の日の翌日から11日間 箱根登山鉄道箱根湯本駅からバス25分 <a href="http://www.hakone-garasanomori.jp">http://www.hakone-garasanomori.jp</a>	入館料 / 大人 1,500円 大学生・高校生 1,100円 中学生・小学生 600円	

海鮮グルメのテーマパーク

リニューアル  
オープン

# 小田原早川漁村

小田原へ来たら  
港へ行こう!



1F 漁師の浜焼 あぶりや

30分に一度の**男気タイム**  
赤家覚悟の大サービス!



メニューにない  
逸品を**無料**で  
大盤振る舞い!



何が出るかは  
お楽しみ!

牛なべ 右近  
-UKON-

2019.9 OPEN



海鮮丼

浜焼

お土産

地魚

1F

漁師の浜焼  
「あぶりや」 営 10時~22時  
☎ 0465-24-7804

80分食べ放題 / ソフトドリンク飲み放題

料金 一般2,980円 / 小学生1,500円  
未就学児800円 / 3歳以下無料

1F

「旨いもの屋台」  
営 平日: 11時~16時  
土日祝: 10時~16時

1F

お土産処「かね好」  
営 10時~17時

2F

海鮮丼屋「海舟」  
営 平日: 11時~17時  
土日祝: 10時~17時



〔小田原早川漁村〕  
☎ 0465-24-7800 / 小田原市早川1-9  
営 10時~22時(店舗により異なる) ㊿ 無休  
■アクセス 小田原駅からタクシーで5分  
JR東海道線早川駅から徒歩5分  
箱根湯本駅からタクシーで15分

〔第二漁村〕 予約専用  
☎ 0465-23-3360 / 小田原市早川1-11-2  
㊿ 無休

<http://gyoson.com>



牛なべ 右近 0460-83-9299  
神奈川県足柄下郡箱根町湯本茶屋 185-5

# 地産地消のグルメ旅へ

澄んだ空気の中、その土地の食材をいただく。これぞ、旅の醍醐味。山海の幸に恵まれた箱根・小田原の地なら、その楽しみは無限。さっそく、地産地消のグルメ旅へ出かけよう。



## 自然薯

自慢の自然薯を皮ごとすりおろすので、滋味深い味わいに。「まめしとろろ膳」1,780円+税。



箱根 自然薯の森 山薬  
小田原の自社農園で、丹精込めて栽培されている自然薯を使用(左・中)。箱根の雄大な景色を眺めながら食事ができる(右)。



山の恵み

じねんじょ蕎麦 箱根 九十九  
香り高い極上のつけ汁が、おいしさを一層引き立たせる。「そば御膳」1,800円+税(上)。まるでエーゲ海にいるようなお洒落な店舗(右)。



小田原 魚河岸 でん  
分厚く切ったネタが豪快に載った「たまらん丼」1,880円+税。



小田原早川漁村 漁師の浜焼 あぶりや  
好きなものを好きなだけ選んで焼き放題。30分に一度の「男気タイム」では、高級食材や希少部位を大サービス(上)。



「あぶりや」や「でん」では、店主が小田原漁港のセリで自ら仕入れる(左)。目の前は小田原漁港という好立地(右)。

# 新鮮魚介

海の恵み



箱根・宮ノ下 箱根 自然薯の森 山薬  
☎0460-82-1066 MAP P.50 ③  
神奈川県足柄下郡箱根町宮ノ下224  
◎平日10時～20時30分(L.O.20時)、土日・祝は7時～20時30分(L.O.20時) ④無休  
箱根登山鉄道宮ノ下駅から徒歩9分  
<http://yamagusuri.com>

箱根・仙石原 じねんじょ蕎麦 箱根 九十九  
☎0460-84-0899 MAP P.51 ④  
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原917-11  
◎11時～20時30分(L.O.20時) ④無休  
箱根登山鉄道箱根湯本駅からバス25分  
<http://www.hakone-soba.com>

小田原 小田原早川漁村 漁師の浜焼 あぶりや  
☎0465-24-7804 MAP P.53 ⑥  
神奈川県小田原市早川1-9  
◎10時～22時 ④無休 80分食べ放題 / 一般2,980円小学生1,500円、未就学児800円、3歳以下無料(全て税別) JR早川駅から徒歩5分

小田原 小田原 魚河岸 でん  
☎0465-22-3341 MAP P.53 ⑥  
神奈川県小田原市栄町2-3-4  
◎11時～21時 ④無休  
JR・小田急線小田原駅から徒歩1分

「食材の宝庫」で地産地消を味わおう  
相模湾と美しい緑に囲まれ、豊かな自然を育む箱根・小田原。海にも山にも近い土地柄ゆえ、「食材の宝庫」でもある。  
多彩な山の幸を生むのは、肥沃な大地。水はけがよく、保肥力の優れた土壌で、さまざまな農作物が栽培されている。中でも、注目を集めるのが自然薯。栄養価が高く、古くから滋養強壮に重宝されてきた万能食材だ。仙石原に佇む「九十九」では、厳選した国産そば粉に、自然薯を練りこんだ「じねんじょ蕎麦」が味わえる。そば本来の旨みに自然薯が香る至極の一品。また、シンプルにとろろご飯で楽しむなら、宮ノ下の「山薬」へ。どちらの店も、小田原の自社農園で栽培する自然薯を使用。粘り気が強く、濃厚な味わいが特徴だ。  
海の恵み、山の恵みを一度に楽しめる箱根・小田原。地産地消のグルメ旅で、心も体も癒される体験をせよ。  
相模湾は水深が深く、獲れる魚が約1300種にも及ぶ豊かな漁場だ。港までの距離も近いため、獲れたばかりの鮮魚が市場に並ぶことになる。そんな海の恵みを、浜焼きバーベキューでいただけるのが、小田原早川漁村にある「あぶりや」。朝獲れ地魚を中心に40〜50種が食べ放題。ジュシーな旨みを存分に楽しめる。また、定番グルメ・海鮮丼もはずせない。漁港直送の地魚を使った丼を20種類以上そろえる実力店「でん」の豪快な盛り付けには、思わず笑みがこぼれてしまう。



炭火で楽しむ本格焼肉ランチ(左)。テラス席はベトナム可。散歩がてらにぜひ(右)。

メニュー/  
ホルモン各種 480円+税~  
和牛カルビ 780円+税~  
もつ鍋 1人前1,280円+税  
湯本系タンタンメン 950円+税

### 食欲そそる絶品ホルモン焼肉

自慢は、この道一筋の店長が毎朝仕入れる極上のホルモン。多種多様な部位を、それぞれに合った味付けで楽しめる。新鮮なホルモン焼きは、豊かな食感と旨み特徴。低カロリー・コラーゲン豊富で、女性にも人気が高い。タレやドレッシング、キムチはすべて自家製。1,150円+税~のランチもあり、昼から深夜まで立ち寄れる1軒だ。

### 山賊ホルモン

☎ 0460-85-5337  
神奈川県足柄下郡箱根町湯本724-5  
☎12時~25時(L.O.24時30分) ㊿木曜  
箱根登山鉄道箱根湯本駅から徒歩3分  
http://sanzokugayyu.com

箱根湯本/MAP P50 ②



16時からはHAPPY HOURで、生ビールや白ワインなど1杯500円に(写真はイメージ)。

メニュー/  
パン飲みメニュー(16時~)  
スペシャルプレート 1,500円  
パン飲みプレート 1,000円  
おつまみプレート 1,000円

### 帰路につく前にほっとひと息

箱根湯本駅構内にあり、電車の待ち時間に気軽に立ち寄れると人気の「駅ナカ」カフェ。焼きたてのパンやコーヒーの香りが心地よく、ゆったりと過ごせる。人気の「パン飲みメニュー」はドリンク1杯(生ビール、赤・白ワインなど)+パン3種+デリ2種で1,500円。ドリンク+パンorデリのセットは1,000円。

### 箱根カフェ

☎ 0460-85-8617  
神奈川県足柄下郡箱根町湯本707  
箱根湯本駅構内  
☎8時~19時 ㊿無休

箱根湯本/MAP P50 ②



滋養たっぷりのすっぽん鍋(上)。すがすがしい山の空気を感じられる野天風呂(下)。

メニュー/  
すっぽん鍋(2人前~)  
1人前4,300円+税  
入館料/大人 1,300円  
子ども(1歳~小学生まで) 650円

### 湯治と滋養料理を楽しむ一日

豊富に湧く良湯を思う存分楽しめる湯治場。自然に囲まれた広大な敷地には、7カ所の源泉があり、ゆったりと非日常のぜいたくを味わえる。湯上がりには食事処「山法師」へ。栄養価が高く、滋養の王様ともいわれるすっぽん鍋をいただきたい。締めは濃厚な旨みがくせになる雑炊を。すっぽん鍋(2人前から)1人前4,300円+税。

### 天山湯治郷

☎ 0460-86-4126  
神奈川県足柄下郡箱根町湯本茶屋208  
☎9時~23時(最終受付22時) ㊿無休  
「山法師」☎11時30分~14時(L.O.)/18時~21時(L.O.) ㊿木曜(うなぎは第1・3水曜も)  
箱根登山鉄道箱根湯本駅から巡回バス10分

箱根湯本/MAP P51 ②

### 小田原のホルモン焼肉の名店がリニューアルオープン

小田原駅から徒歩3分でウェイティング必至のホルモン焼肉の店が、2倍の広さでリニューアルオープン。2階には44名まで貸し切り宴会も可能な座敷席も設けた。評判のホルモンは、芝浦から仕入れる鮮度と質にこだわった極上のもの。低カロリーでコラーゲン豊富とあって女性客にも大人気。各種肉刺し身、もつ鍋、和牛テールおじやなど、メニューも多彩で、虎マッコリやハイボールと合わせたい。お得なコース料理(10品3,000円+税~)も各種楽しめる。



濃厚な上ハラミ焼肉(上左)。多人数に対応する座敷席(上右)。とろける絶品ホルモン焼き(下)。

### 小田原ホルモン 源屋

小田原/MAP P53 ⑥

☎ 0465-23-2981  
神奈川県小田原市栄町2-5-1 ☎平日17時~26時(L.O.25時)、日・祝16時~24時(L.O.23時) ㊿無休  
JR・小田急線小田原駅から徒歩2分

メニュー/  
シロコロ 480円+税~  
炙りロース 780円+税~  
精肉3点盛り 1,380円+税~  
和牛もつ鍋(1~2人前) 1,380円+税~



刺身が豪快に盛り込まれた海鮮丼。小田原漁港に水揚げされた鮮魚が、その場で調理される。

メニュー/  
おさしみ定食 1,150円  
海鮮丼(限定20食) 1,450円

### 漁港内で楽しむ鮮度抜群の魚介

小田原漁港内にあり、相模湾でとれる鮮度抜群の魚介類をリーズナブルかつ気軽に楽しめると評判。厚切りで食べ応えのあるおさしみ定食、数量限定の海鮮丼、港の朝定食や昼定食など、どれもボリューム満点。アジのたたきや金目鯛の煮付け、旬の地魚が楽しめる本日のおすすめ品も人気がある。ランチタイムは混むが、予約も可能。

### 魚市場食堂

小田原/MAP P53 ⑥

☎ 0465-23-3818  
神奈川県小田原市早川11-10-1 小田原魚市場2F ☎平日・土7時~15時、日・祝10時~15時 ㊿水曜(魚市場休日に準ずる) ㊿あり  
JR早川駅から徒歩6分



名物のビーフカレーは、一度は食したい(上)。美しい回遊式の庭園も菊華荘の見所(下)。

メニュー/  
ランチ・入浴付き  
(平日限定※入湯税別) 9,900円+税  
寄木膳(昼) 4,400円+税  
ビーフカレーセット(昼) 4,400円+税

### 名物のカレーを旧御用邸で味わう

富士屋ホテルのカレーといえば有名な一品。大正時代から100年以上も受け継がれてきた伝統ある味だ。ホテルは現在、耐震工事のため休館中だが、明治28年に建てられた由緒ある旧御用邸「菊華荘」で味わえる。総檜造りの貸切風呂が利用できる、個室での昼食と休憩のセットプラン(平日2組限定)がおすすめ。

### 富士屋ホテル 別館 旧御用邸「菊華荘」

宮ノ下/MAP P50 ③

☎ 0460-82-2211 (代表)  
神奈川県足柄下郡箱根町宮ノ下359  
☎ランチ11時30分~15時、ディナー18時~(8名以上の予約制) ※予約受付は9時~18時  
箱根登山鉄道宮ノ下駅から徒歩9分  
http://www.fujiyahotel.jp/



個包装されているので、手土産にぴったり(上)。街歩きのお供にぜひ(下)。



メニュー/  
九頭龍餅 5個入 600円  
箱根のお月さま 8個入 920円  
ソフトクリーム 400円～

### 縁結びの願いを込めた創作和菓子

ふんわり上品な甘さと、もちもちとした食感が人気の九頭龍餅。国産素材にこだわり、北海道産北海大納言小豆、佐賀産ヒヨクモチの餅粉などを使用して、店内の工房で丁寧に仕上げている。縁起のよいお土産としても。源泉かけ流しの足湯(200円)と一緒に、ソフトクリーム(バニラ400円、抹茶・MIX各450円)も楽しみたい。

#### 福久や 九頭龍餅

箱根湯本 / MAP P 50 ②

☎ 0460-85-8818

神奈川県足柄下郡箱根町湯本729  
☎9時～17時30分(土・日・祝は～18時)  
☎無休  
箱根登山鉄道箱根湯本駅から徒歩3分  
<http://www.nanohana.co.jp/>



トーストにクリームチーズとスモークサーモンをON。エディブルフラワー(食用花)を添えて。



メニュー/  
和牛ローストビーフサンド 1,600円+税  
フルーツにんじんサンド 800円+税  
フレンチトースト 700円+税

### 厳選素材のサンドイッチ料理

箱根強羅公園内の、噴水池横の趣ある八角形の洋館。このカフェでは濃厚な味わいの自然有精卵、新鮮野菜、国産和牛など、こだわり食材の本格サンドイッチ料理がいただける。11/30(木)まで「スモークサーモンのオープンサンド～フラワーサラダ添え～」(スープ付1,600円+税)が登場。ティータイムでの利用も。

#### 箱根強羅公園 いっしきどうさろう 一色堂茶廊

強羅 / MAP P 50 ③

☎ 0460-83-8840

神奈川県足柄下郡箱根町強羅1300(箱根強羅公園内・入園料別途) ☎10時～17時(L.O.16時15分) ※変動あり ☎不定休 箱根登山鉄道強羅駅から徒歩5分 <https://www.hakone-tozan.co.jp/gorapark/map/issikido/>



井からあふれ出るボリュームたっぷりの海鮮丼(左)。店内では大漁旗が迎えてくれる(右)。

メニュー/  
本日の地魚3種盛り丼 1,580円+税～  
地魚トロたく丼 880円+税  
天ぶら地魚刺身定食 1,980円+税

### 魚屋直営の海鮮丼専門店

朝どれ直送の魚介が自慢。小田原早川漁港の魚屋直営の「鮮魚の達人」がプロデュースする海鮮丼などが味わえる。20種類以上の丼のほかに、「三代目こぼれゲタ寿司」など、心躍るメニューが並ぶ。本誌持参でおさのみそ汁(250円+税)がサービスに。

#### 海鮮丼屋 小田原 海舟

小田原 / MAP P 53 ⑥

☎ 0465-24-2237

神奈川県小田原市栄町1-14-55  
☎平日11時～17時、土・日・祝11時～20時  
☎無休  
JR・小田急線小田原駅から徒歩3分  
<http://kaisen-don.com/>



サンが入った黒毛和牛など、厳選した肉やこだわり料理が並ぶ(左)。無料送迎も行う(右)。

メニュー/  
ホルモン各種 680円+税～  
黒毛和牛カルビ・コース 各980円+税

### 黒毛和牛焼肉をリーズナブルに

秋の箱根の見所の1つ、仙石原のススキ。ススキ野原を散策した後は、富士山の溶岩石で焼く極上黒毛和牛を楽しみたい。遠赤外線により旨みが凝縮された肉を秘伝のタレで食べれば忘れられない味に。箱根西麓三島野菜などを取り入れた「焼き野菜の盛り合わせ」や「特製冷麺」もおすすめ。

#### 韓国料理・焼肉 景福宮

仙石原 / MAP P 51 ④

☎ 0460-84-5529

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原74-1  
☎17時30分～22時(L.O.21時30分)  
☎水曜  
箱根登山鉄道箱根湯本駅から徒歩25分

## 小田原で楽しむ 本格四川料理を






食乃壺 中町一丁目

新玉新道 小田原駅 竹の花 新栄通り

### 食乃壺

美食天府 四川料理

小田原市中町1-4-26 0465-24-4920  
lunch 11:30 ~ 14:30 dinner 17:00 ~ 21:00

### 明治38年創業の老舗の味わい 厳選素材の箱根銘菓

「菜の花」は明治38年(1905)年に菓子卸「光栄堂」として創業。以来、4代にわたり上質な和菓子を作り続ける。黒糖と竹炭を練り込んだ艶やかな漆黒の「ご黒うさん。」は、もちりとした歯ごたえと濃厚なゴマあんが絶妙な一品。また、「箱根のお月さま。」は沖縄の黒糖を使った薄皮のまんじゅう。海塩入りのこしあんが入っており、箱根の銘菓として知られる。箱根湯本駅温泉街口すぐの店舗で、アツアツ蒸したてを買うことができる。



「箱根のお月さま。」(上右)。飽和蒸気で蒸し上げるできたてが美味(上左)。人気の「ご黒うさん。」(下)

#### まんじゅう屋 菜の花

箱根湯本 / MAP P 50 ②

☎ 0460-85-7737

神奈川県足柄下郡箱根町湯本705  
☎8時30分～17時30分(土・日・祝は～18時) ☎無休 箱根登山鉄道箱根湯本駅から徒歩1分  
<http://www.nanohana.co.jp/>

メニュー/  
箱根のお月さま 8個入 920円  
月のうさぎ 8個入 1,850円  
小田原うさぎ 5個入 1,200円  
ご黒うさん 8個入 920円







### 箱根仙石原すすき祭り開催

9/23(祝)15時～20時、箱根湿生花園で「箱根仙石原すすき祭り」を開催。有名旅館やホテルのおいしい料理をワンコインで。湿生花園のライトアップ、ライブステージ、花火2000発も。主催は箱根町仙石原観光協会。

### 箱根仙石原温泉旅館ホテル組合案内所

☎0460-84-9615  
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原104  
☎13時～17時 ⑥水・木曜定休  
※臨時休業あり



### 彩り豊かなブッフェディナー

会員制ホテル内のレストラン「四季彩」では旬の食材を使った「グランドブッフェ」が人気。おすすめは目の前で切り分けられるローストビーフ。17時20分～各90分の4回制。会員以外でも事前予約による利用が可能。

### ホテルハーヴェスト 箱根甲子園

☎0460-84-0330  
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原817-253  
⑥無休  
http://www.resorthis109.com/hakone-koushien/



### 箱根登山電車100周年イベント

箱根湯本～強羅間、開業100周年を迎えた箱根登山電車。2020年1/31(金)まで「箱根登山電車100周年スタンプラリー」を開催。スタンプ10個でステッカーがもらえ、50個ではさらに素敵な商品が当たる抽選チャンスが。

### 箱根登山鉄道 鉄道部

☎0465-32-6823  
問い合わせ/平日9時～18時  
https://www.hakone-tozan.co.jp/



### 宮家ゆかりの洋館で懐石料理

昭和5年に建造された由緒正しい旧閑院宮別邸をレストランに用いて、四季の移ろいを表現した彩り豊かな懐石料理を堪能できる。敷地内にある旅館「強羅花壇」の貸切露天風呂やSPAとセットの日帰りプランも。

### 懐石料理 花壇

☎0460-82-3333  
神奈川県足柄下郡箱根町強羅1300 ①11時～15時30分(L.O.14時30分)/17時30分～21時(L.O.19時30分) ⑥無休 http://www.gorakadan.com/kadan/



### お得に味わう「秋の試食会」

11/15は「かまぼこの日」。これを記念して、11/15(金)～17(日)10時～16時、「秋の試食会」を開催。かまぼこ職人による実演や、丸う田代の超特選蒲鉾・だて巻きの試食などお得なイベントが盛りだくさん。ぜひこの機会に。

### 丸う田代總本店

☎0465-22-9221  
神奈川県小田原市浜町3-6-13 ⑨9時～19時 ⑥無休 ②あり  
http://www.maruu.com



### ディフューザーKakoi販売開始

スパIZUMIがオリジナルディフューザー「Kakoi」の販売を開始。滞在をよわらかい香りで「囲い」たいという想いを込めた、リラックスを促す香り特徴。スパでの思い出を、香りとともに自宅で楽しめる。10,000円+税。

### ハイアットリージェンシー 箱根リゾート&スパ

☎0460-82-2000  
神奈川県足柄下郡箱根町強羅1320  
⑨9時～20時(IZUMI Gallery)



### 和モダンなホテルが今夏誕生

「ホテル」と、温泉ビューバス付き「コンドミニアム」の2つの滞在を用意。約700冊の蔵書があるライブラリー、足湯などがあるナカニワなど、パブリックスペースが充実。ドリンクもフリーで、追加料金を気にせず楽しめる。

### 箱根 ゆとわ

☎0460-82-0321  
神奈川県足柄下郡箱根町強羅1300-27  
https://www.hakoneyutowa-hotel.jp



### 漁港の駅がニューオープン

今年11月、「漁港の駅 TOTOCO小田原」が小田原漁港西側エリアにオープン予定。小田原の漁場の豊かさを表し、「魚(とと)の宝庫」という意味からネーミング。レストラン、地元の特産物・農産物をそそえ、観光情報の発信も。

### 漁港の駅 TOTOCO小田原

☎0465-22-9227(小田原市水産海浜課)  
神奈川県小田原市早川1番地の28  
http://www.totoco-odawara.com/

## information



### 空中冒険で森林を駆け巡る！

自然の立木の中を巡る、フランス発祥のアウトドアパーク。専用の安全ハーネスを装着し、約40種のアクティビティを体験できる。約2時間のコースは小学1年生から。大人(18歳以上)3,600円、子ども(小学1年生～17歳)2,600円。

### フォレストアドベンチャー・小田原

☎080-4330-4030  
神奈川県小田原市久野字亀ノ甲山4391-1  
⑨9時～17時 ⑥木曜  
http://www.forest-aventure.jp



### 毎年恒例の箱根大名行列

箱根旧街道は江戸時代の参勤交代の舞台。それを再現する行事が11/3(祝)、箱根湯本温泉郷で行われる。総勢170名、約6kmの行列は壮観。一般参加も可能なので、ぜひ体験を。要事前申し込み。詳細はHPで。

### 箱根湯本観光協会

☎0460-85-7751  
神奈川県足柄下郡箱根町湯本698  
http://www.hakoneyumoto.com/



### 芦ノ湖グルメを食べ歩き

食欲の秋は、芦ノ湖を眺めながらオリジナルグルメを。元箱根港すぐのあしのご茶屋で人気なのはハート型の大判焼「縁結び焼き」。食べ歩きにもぴったりなので、海賊船に乗ってからゆっくり味わうのもおすすめ。

### あしのご茶屋

☎0460-83-6731  
神奈川県足柄下郡箱根町元箱根6-8  
⑨11時～16時(L.O.15時30分)  
売店10時～16時30分 ⑥木曜



### 第35回一夜城まつり開催

石垣山一夜城歴史公園で「第35回一夜城まつり」を開催。10/20(日)10時～15時。和太鼓演奏や野点(有料)など古式ゆかしいイベントを実施する。豊臣秀吉が一夜で築いたとて敵をあざむいた城の跡地で歴史情緒に浸りたい。

### 小田原市観光協会

☎0465-22-5002  
神奈川県小田原市内1-21  
小田原商工会館内  
http://www.odawara-kankou.com/

## information



### ガラスのバラの庭園を楽しむ

中庭で輝くガラスのバラは、熟練のパーナワーク職人が作るベネチアンガラスならではの色合いと柔らかな曲線が魅力。ベネチアン・ローズ1000輪と輝きを放つ200輪のクリスタル・ローズに囲まれて、ロマンティックなひとときを。

### 箱根ガラスの森美術館

☎0460-86-3111  
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原940-48 ⑨10時～17時30分(L.O.17時) ⑥毎年成人の日の翌日から11日間



### ホテルで気軽に和ごはんを

「箱根まご茶めし」は、数種の地魚と薬味をご飯に載せ、特製胡麻醤油でいただく絶品。だしをかけて、お茶漬けでもぜひ。そのほか、箱根そばや国産ステーキ丼も人気。強羅駅近く、リゾートホテル内。宿泊者以外も利用可能だ。

### 和食 そば 酒処 ゆさか庵

☎0460-86-0450  
神奈川県足柄下郡箱根町強羅1300-13 サンダンス・リゾート箱根強羅内2F ⑨ランチ11時30分～14時/ディナー18時～21時(火曜(ランチのみ))



### 貸切観光タクシーで快適な旅

箱根の名所を巡る観光モデルコースから希望に合わせたオリジナルコースまで、幅広く対応してくれる貸切観光タクシー。ベテラン乗務員が、穴場スポットを紹介してくれることも。快適なシートで箱根の秋を満喫しては。

### 箱根登山ハイヤー

☎0120-148-512  
⑨24時間 ⑥無休  
https://www.hakonetozan-hire.co.jp



### 高速乗り放題&海賊船プラン

高速道路周遊バスに、箱根海賊船往復乗船券と「お食事・お買物券」が付いたお得なセットプランを用意。今春デビューした新型海賊船「クイーン芦ノ湖」での周遊、箱根や伊豆、沼津の観光も満喫できる。詳細や申し込みはHPから。

### NEXCO中日本

https://hayatabi.c-nexco.co.jp/

高速道路と海賊船往復乗車券などが  
**セットでお得に!**

**箱根海賊船** TEL.0460-83-7722

**速旅** **箱根海賊船ドライブプラン**  
道路料金が最大で**約40%引き**に!

ETC車限定で箱根や首都圏エリアまでの指定区間の高速定額利用に、箱根海賊船の往復乗船券(2名様分)と飲食・土産の利用券(2,000円)がセットになったお得な**ドライブプラン**です。

**おすすめポイント**

- 箱根への**ドライブ旅行**におススメ! ②高速道路と海賊船が**お得な価格**に!
- 高速道路周遊バス+箱根海賊船往復乗船券+お食事・お買物券(2,000円分)が**セット**
- 「**中京圏**からのご利用プラン」と「**首都圏**からのご利用プラン」あり

**特典** 「桃源台ビューレストラン」または「茶屋本陣畔屋」のご利用時に、**ソフトドリンク1杯サービス(2名分)**  
※お食事のご利用時。※ご注文時にお食事・お買物券を提示。

**箱根海賊船乗船券およびお食事・お買物券の引換場所**  
【引換時間】9:00～17:00 【箱根海賊船】箱根町港・元箱根港・桃源台港  
◀発売は専用ページのみからでございます。窓口での販売はございません。

お湯のおもてなしと  
食のおもてなし

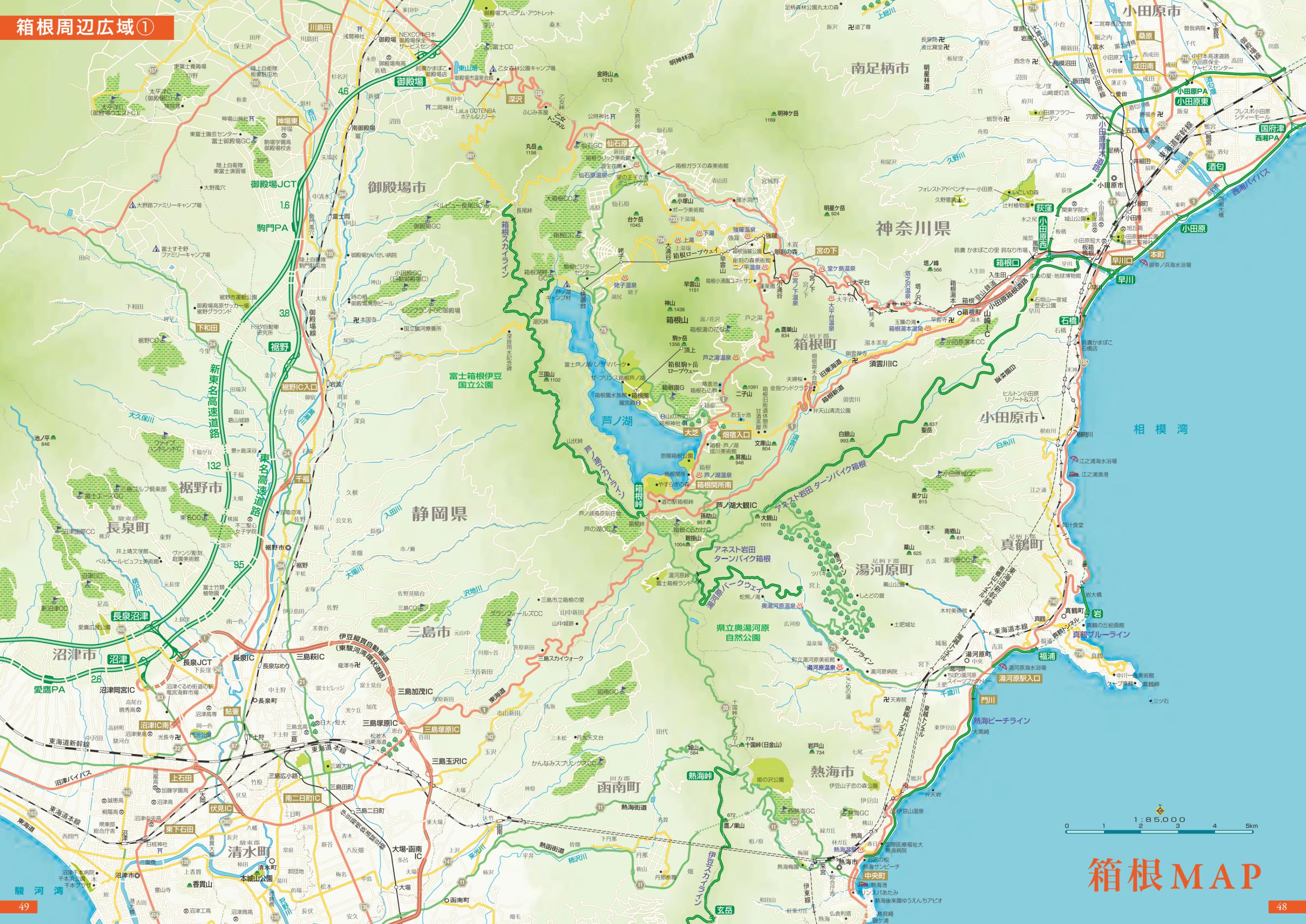
日帰り温泉: 広々とした湯屋には、趣を凝らした多彩なお湯。

食事処:  
里山の趣のある  
本格的な囲炉裏料理。

森の温泉。森のめし。  
**箱根温泉** TEL:0460-85-8411 神奈川県足柄下郡箱根町塔之澤4  
箱根湯本駅より無料送迎バスで約3分

**箱根ナビ**

箱根周辺広域①



箱根MAP





ふるさと納税

麗し箱根を  
ふるさとに

国際的にも人気の高いリゾート地、箱根。  
箱根町ふるさと納税で、その魅力をもっと身近に、  
美しい箱根を第二のふるさとにしてみませんか。

7万円以上の  
寄付で

## 「箱びた」ふるさと宿泊補助券

箱根温泉旅館ホテル協同組合加盟宿泊施設（約100施設）で、  
宿泊料の一部としてご利用いただける人気の謝礼品です。

※対象施設の予約が必要。利用期限は発行日から6カ月

10万円以上の  
寄付で

## ゴルフ場利用券 1組4名様

雄大な自然に囲まれた憧れのグリーンで、  
思う存分プレーが楽しめます。

※利用税・昼食代は除く

150種  
以上の

## バラエティー豊かな謝礼品

箱根の美味や名産など、  
魅力的な謝礼品がたくさんそろっています。



箱根芸者お座敷券



水陸両用NINJA BUS



箱根なまどら



トコトコきっぷ

## ふるさと納税の流れ

ポイント即時発行で  
お届けまで

最短 1週間

1



インターネット  
「ふるさとチョイス」より  
寄付・謝礼品の申込み

&gt;

2



謝礼品が  
届く

&gt;

3



箱根へ  
GO!

※ホテル・旅館等の宿泊については予約が取れた場合に限り。※即日発行はクレジットカードによる申し込みに限ります。※謝礼品によっては到着まで日にちがかかります。※お電話の場合「箱根町財務課（0460-85-9563）」まで。（即時発行はご利用いただけません）

## 箱根町総務部 財務課（ふるさと納税担当）

〒250-0398 神奈川県足柄下郡箱根町湯本256

TEL.0460-85-9563 furusato@town.hakone.kanagawa.jp

箱根 ふるさと納税

検索

https://hakonefurusato.jp/

## ● 箱根町ふるさと納税の使い道

- 魅力ある観光地づくり……………ハイキングコース等整備事業や芦ノ湖周辺環境整備事業など
- 快適で安全、安心な生活環境の確保整備……………大涌谷火山対策事業や交通安全対策事業など
- 健康で生き生きと暮らすための福祉の充実……………老人生きがい対策事業や地域医療体制推進事業など
- 子育て支援や学校教育の充実……………子ども図書館推進事業や箱根土曜塾運営事業など
- その他（町長にお任せ）……………公衆トイレ整備事業や小児医療費助成事業など

※大涌谷については随時箱根町HPでご案内していますので、必ずご確認ください。